2019年度上期決算　投資家説明会

LEAD THE VALUE

2019年11月19日

ディスクロージャー
2019年度 優良企業

Disclosure

SAAJ 公益社団法人 日本証券アナリスト協会
The Securities Analysts Association of Japan

SMBC 三井住友フィナンシャルグループ

2019 IR Prime Business Award
優良企業賞
member of
Japan Investor Relations Association

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有株式に係るリスク、不良債権残高および与信関係費用の増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合弁事業・提携・出資・買収および経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスクおよび不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

本資料における計数、表記の定義

SMFG	三井住友フィナンシャルグループ（持株会社）
SMBC	三井住友銀行
SMBC信託	SMBC信託銀行
SMFL	三井住友ファイナンス＆リース
SMBC日興	SMBC日興証券
SMCC	三井住友カード+セディナ
SMBCCF	SMBCコンシューマーファイナンス
SMAM	三井住友アセットマネジメント
SMDAM	三井住友DSアセットマネジメント
SMBC AC	SMBC Aviation Capital

連結	三井住友フィナンシャルグループ連結
BC単体	三井住友銀行単体
経費(BC単体)	臨時処理分を除く
業務純益	一般貸倒引当金繰入前
親会社株主純利益	親会社株主に帰属する当期純利益

リテール事業部門	国内の個人および中小企業向けビジネス SMBC、SMBC信託、SMBC日興、SMCC、SMBCCF
ホールセール事業部門	国内の大企業・中堅企業向けビジネス SMBC、SMBC信託、SMFL、SMBC日興
国際事業部門	海外ビジネス SMBC、SMBC信託、SMFL、SMBC日興
市場事業部門	市場関連ビジネス SMBC、SMBC日興
大企業	GCB本部
中堅・中小企業	CB本部・エリア企業の合算

為替レート（月末TTM）

	18/9末	19/3末	19/9末
1ドル	113.58円	111.00円	107.93円
1ユーロ	132.15円	124.55円	118.01円

SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

本日のアジェンダ

Ⅰ. 決算総括

1. 業績サマリー 5
2. 2019年度の業績目標 7
3. 連結粗利益 9
4. 貸出金 11
5. 国内預貸金 12
6. 海外預貸金 13
7. 与信関係費用・不良債権残高 14
8. 有価証券 15
9. バランスシート 16
10. 資本・リスクアセット 17

Ⅱ. 中期経営計画の進捗と今後の取組

1. 中期経営計画の進捗 19
2. 事業・アセットポートフォリオの転換 20
3. 経費コントロール 21
4. キャッシュレスへの取組 22
5. 事業部門別取組 25

Ⅲ. ESG

ESGへの取組 38

Ⅳ. 資本政策

1. 資本の状況 45
2. 資本政策の基本方針 46
3. 株主還元策 47
4. 政策保有株式 50

Ⅴ. 企業カルチャーの変革

新しいことにチャレンジする風土づくり 52

Appendix

SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

I. 決算総括

1. 業績サマリー

- **親会社株主純利益の通期業績目標に対する進捗率は62%**
  - マーケティング部門の下振れを、市場事業部門がカバー
  - 与信関係費用が低位に留まったことや、政策保有株式削減に伴う売却益の計上も寄与

	（億円）	19年度上期	前年同期比	19/5月目標比
1	連結粗利益	13,832	▲768	
2	営業経費 （経費率）	▲8,587 (62.1%)	▲62 (▲3.7%)	
3	持分法投資損益 進捗率	301	▲29	
4	連結業務純益 47%	5,546	▲858	+146
5	与信関係費用	▲644	▲594	△356
6	株式等損益	703	+184	
7	経常利益	5,584	▲1,218	+984
8	特別損益	206	+257	
9	税コスト	▲1,357	△258	
10	親会社株主純利益 62%	4,320	▲407	+920
11	ROE	9.4%	▲1.3%	

- **連結粗利益：**海外金利の低下を捉えた債券売却益の計上により市場事業部門が増益となった一方、円高による減収影響のほか、低調な市場環境により資産運用ビジネスが減益
- **営業経費：**海外ビジネスにおける継続的な資源投入や、クレジットカードビジネスにおける売上連動経費により増加
- **持分法投資損益：**貸倒引当金の計上により東亜銀行が減益（約▲80億円）
- **与信関係費用：**前年に計上した大口先の引当金戻り益の剥落を主因に増加
- **株式等損益：**政策保有株式削減による売却益（約580億円、前年同期比約+140億円）を計上
- **特別損益：**アセットマネジメント２社の合併に伴う段階取得益（約220億円）を計上

再編影響*1

（概数、億円）

連結粗利益	▲460	連結業務純益	▲350
営業経費	△120	親会社株主純利益	+220
持分法投資損益	▲10		

*1 前年同期比。関西地銀およびSMFLの非連結化（持分法適用会社化）、BTPNの連結子会社化、SMCCの完全子会社化、アセットマネジメント２社の合併、SMMオートファイナンスの連結除外の影響を合算

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（参考）主要グループ会社の業績

SMBC

	（億円）	19年度上期	前年同期比	19/5月目標比
1	**業務粗利益**	7,358	+313	
2	うち資金利益	4,412	▲446	
3	うち投資信託解約損益	100	▲305	
4	国内	2,774	▲548	
5	海外	1,638	+102	
6	うち役務取引等利益	1,507	▲64	
7	国内	807	▲40	
8	海外	700	▲24	
9	うち特定取引利益+その他業務利益	1,430	+824	
10	うち国債等債券損益	859	+876	
11	**経費**	▲4,028	▲3	
12	**業務純益**	3,330	+311	+580
13	**与信関係費用**	▲84	▲647	△266
14	**株式等損益**	730	+237	
15	**その他臨時損益**	▲1,055	▲1,062	
16	**当期純利益**	1,940	▲1,069	+40

東亜銀行にかかる
投資損失引当金繰入額
約▲1,000億円*1

SMBC以外の主要グループ会社

（左：19年度上期実績、右：前年同期比）

（億円）	SMCC		SMBC日興*2		SMBCCF	
業務粗利益	2,090	+177	1,505	▲253	1,370	+33
経費	▲1,578	▲99	▲1,311	△95	▲560	▲9
業務純益	514	+79	195	▲158	810	+24
当期純利益	315	+97	150	▲108	404	+110

(持分法適用)

	SMBC信託		SMDAM*3 50%		SMFL*4 50%	
業務粗利益	252	+7	180	+48	909	▲47
経費	▲244	△27	▲158	▲71	▲420	△25
業務純益	8	+34	22	▲24	514	▲5
当期純利益	7	+44	10	▲20	342	+28

*1 連結上消去　*2 SMBC日興の海外持分法適用関連会社（SMFGの連結子会社）の利益を含まない
*3 前年同期比は、大和住銀投信投資顧問の前年の利益を含まない　*4 内部管理ベース

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

2. 2019年度の業績目標

● **連結業務純益を引き下げる一方、親会社株主純利益は据置**

	（億円）	実績 18年度	目標 19年度	目標 19/5月目標比
連結	連結業務純益	11,923	11,350	▲450
	与信関係費用	▲1,103	▲2,000	-
	経常利益	11,353	10,000	-
	親会社株主純利益	7,267	7,000	-
BC単体	業務純益	5,841	6,000	▲100
	与信関係費用	△22	▲700	-
	経常利益	6,496	4,900	▲600
	当期純利益	4,774	3,300	▲600

● **連結業務純益：**
資産運用ビジネスの下振れおよび為替影響等により、目標を引き下げ。ただし、再編影響（約▲600億円）を除けば、前年度を上回る水準を確保

● **親会社株主純利益：**
政策保有株式削減による売却益の上振れを見込み、目標は据置

為替前提

	期初	修正後
米ドル	110円	105円
ユーロ	130円	117円

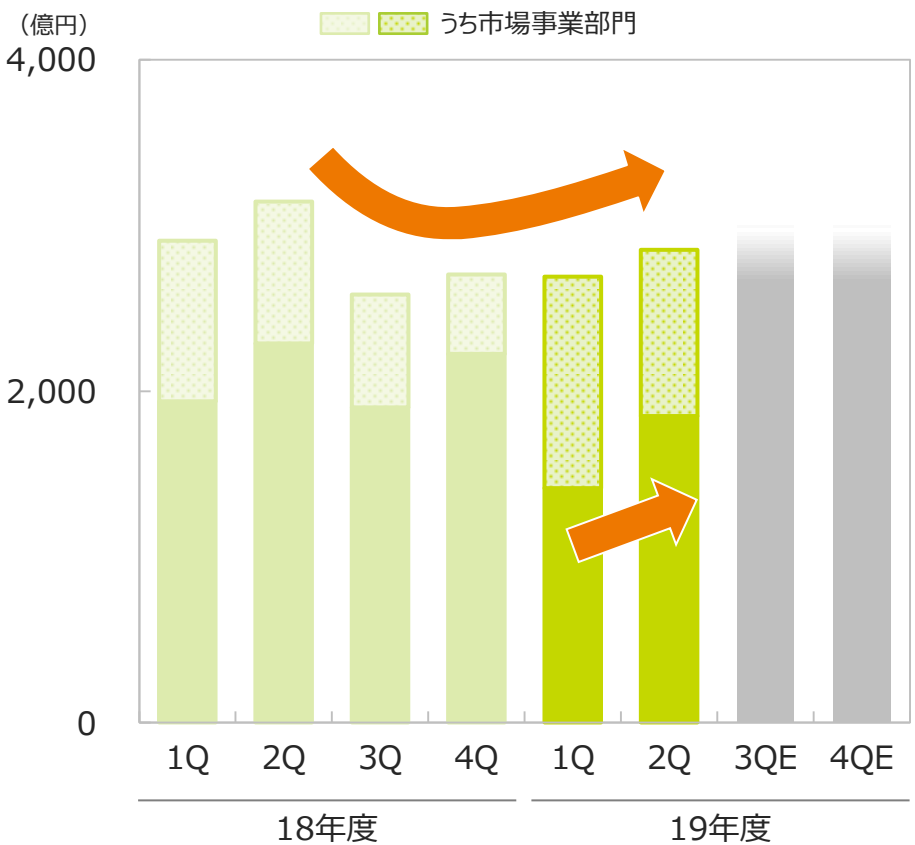
SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

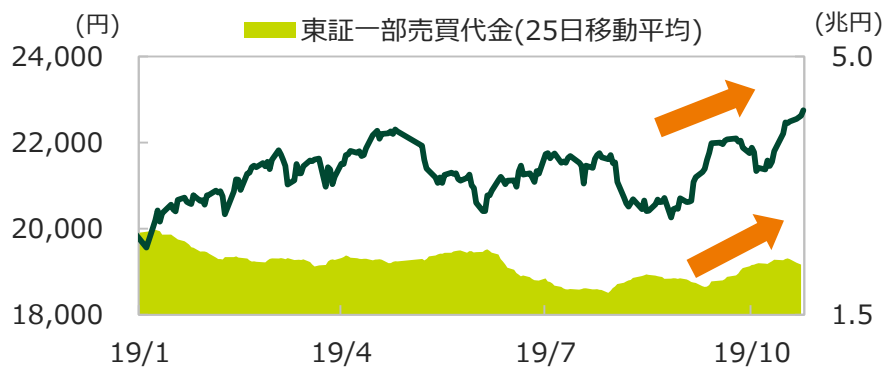
（参考）足許の業績推移

- 連結業務純益は18年度3Qに大きく落ち込んだ後、4Q以降緩やかに回復
- 市場事業部門を除いても、足許は回復基調

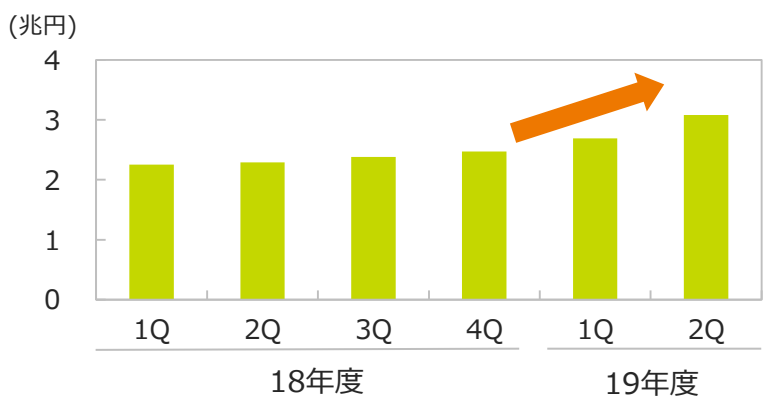
連結業務純益*1



日経平均株価・売買代金



国内公社債発行金額*2



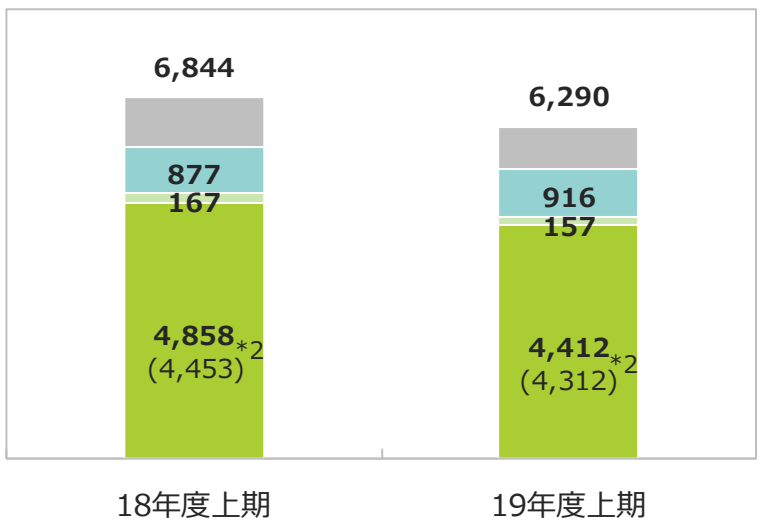
*1 再編影響を除く　*2 ４四半期移動平均

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

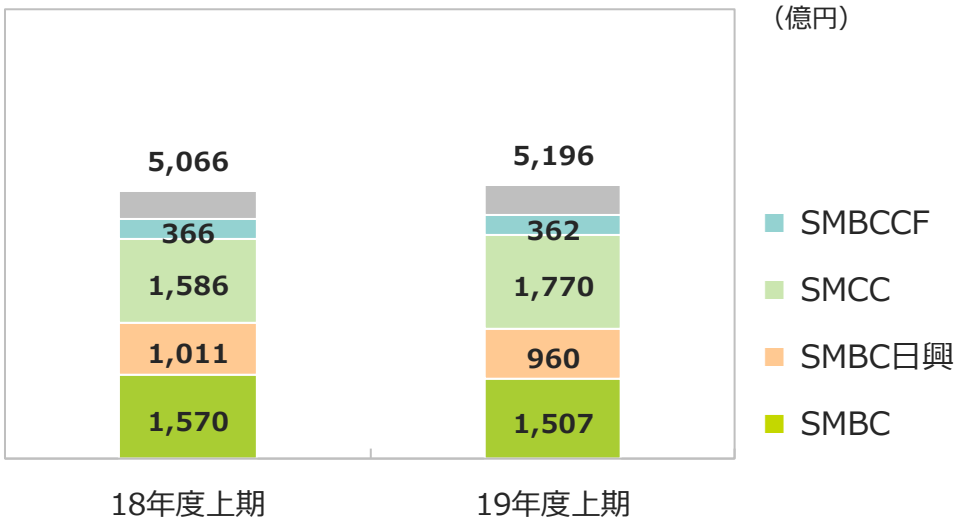
3. 連結粗利益

（億円）	19年度上期 連結	19年度上期 SMBC	19年度上期 連単差	前年同期比*1 連結	前年同期比*1 SMBC	前年同期比*1 連単差
連結粗利益	13,832	7,358	6,474	▲768	+313	▲1,081
資金利益	6,290	4,412	1,878	▲554	▲446	▲108
信託報酬	21	9	12	▲1	▲1	+0
役務取引等利益	5,196	1,507	3,689	+130	▲64	+194
特定取引利益＋その他業務利益	2,325	1,430	895	▲343	+824	▲1,167

資金利益



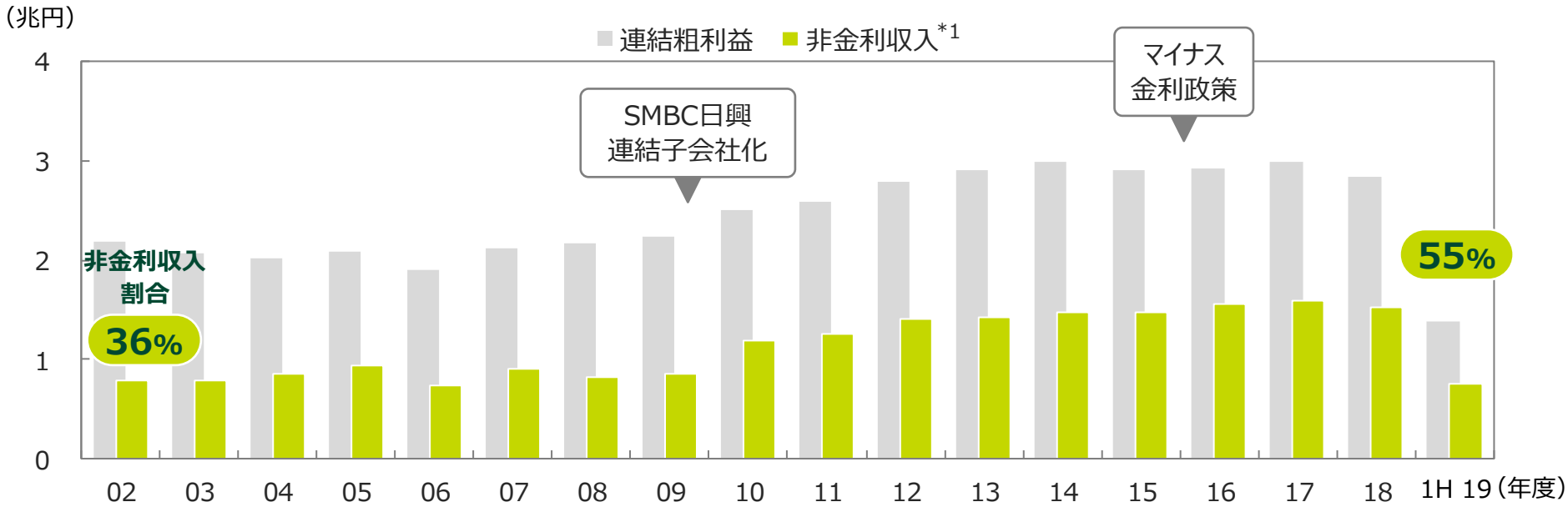
役務取引等利益



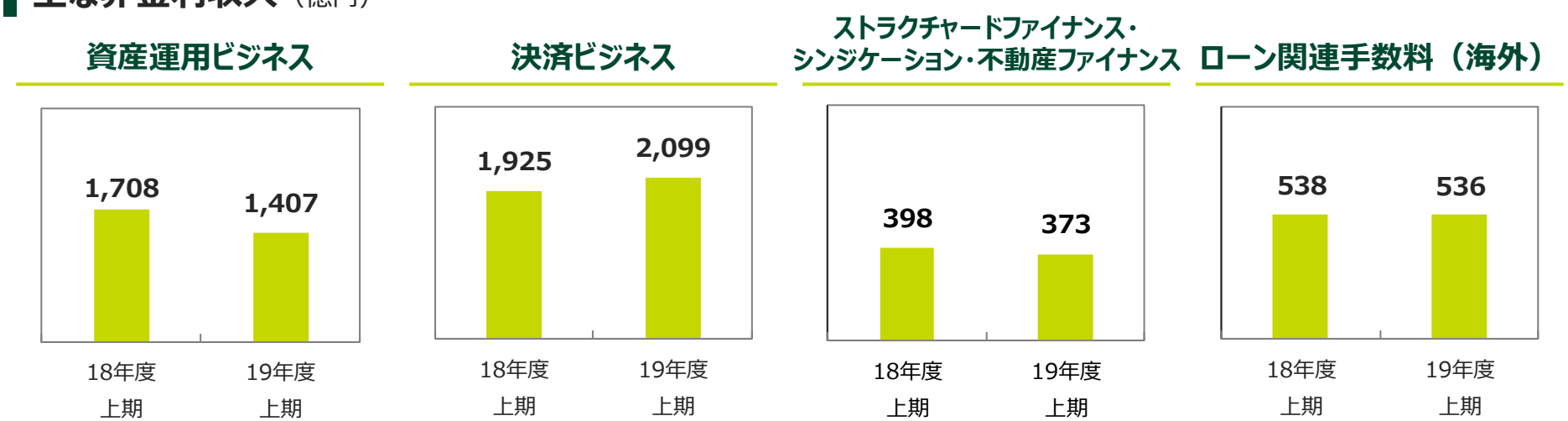
*1 グループ再編による影響を含む *2 投資信託解約損益を除く

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（参考）非金利収入の推移



主な非金利収入（億円）

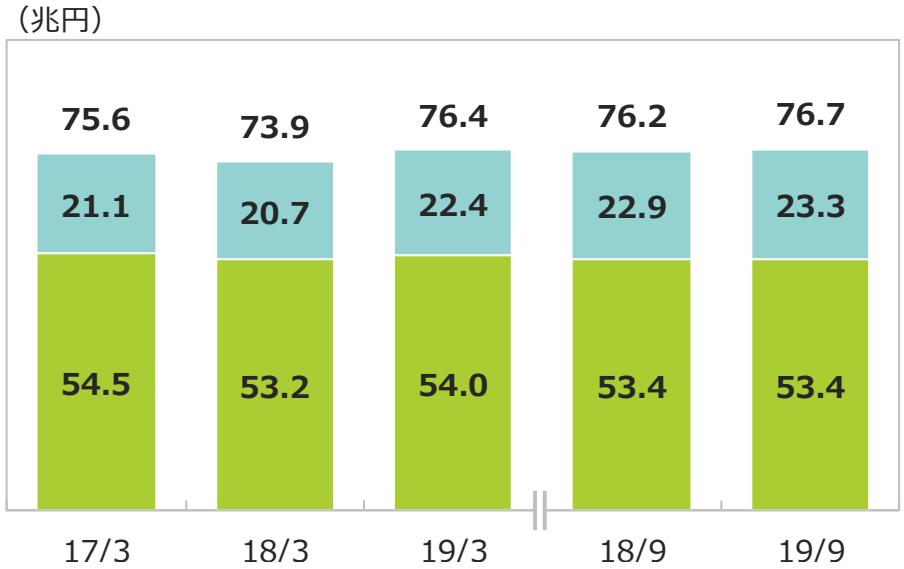


*1 連結粗利益－資金利益

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

4. 貸出金*1

貸出金残高



国内店分のうち政府等・SMFG向け				
3.5兆円	2.8兆円	2.7兆円	2.8兆円	2.5兆円

19/9末残高の19/3末比増減内訳

国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	**▲0.6**
（除く政府等・SMFG向け）	▲0.4
海外店分及び特別国際金融取引勘定分	**+0.9**
（除く為替影響）	+1.7
合計	**+0.3**

国内預貸金利回差

（%）	19年度上期	前年同期比	1Q	2Q
貸出金利回	0.91	▲0.04	0.92	0.90
預金等利回	0.00	△0.00	0.00	0.00
預貸金利回差	0.91	▲0.04	0.92	0.90
（参考）政府等向け貸出金控除後				
貸出金利回	0.94	▲0.04	0.94	0.93
預貸金利回差	0.94	▲0.04	0.94	0.93

期中平均貸出残高・スプレッド*2

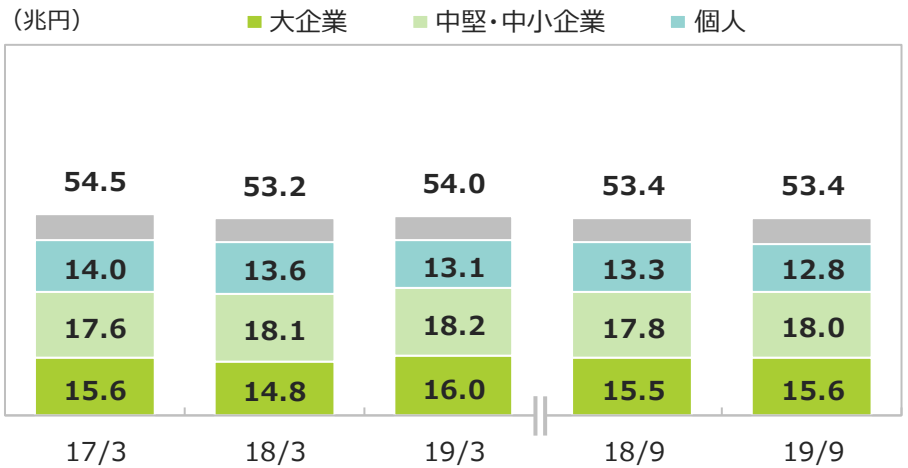
	平均残高（兆円）		スプレッド（%）	
	19年度上期	前年同期比*4	19年度上期	前年同期比
国内貸出	52.2	+0.5	0.74	▲0.03
除く政府等・SMFG向け	49.5	+0.7	0.77	▲0.03
うち大企業	15.6	+0.7	0.53	+0.01
うち中堅・中小企業	17.7	+0.2	0.62	▲0.04
うち個人	13.0	▲0.5	1.40	▲0.04
国際事業部門運用資産*3	3,037 億ドル	+165 億ドル	1.11	▲0.00

*1 BC単体　*2 内部管理ベース　*3 SMBC、欧州三井住友銀行、SMBCバンクEU、三井住友銀行（中国）、およびSMBC信託等の合算。貸出金・貿易手形・有価証券の合計
*4 為替影響等調整後ベース

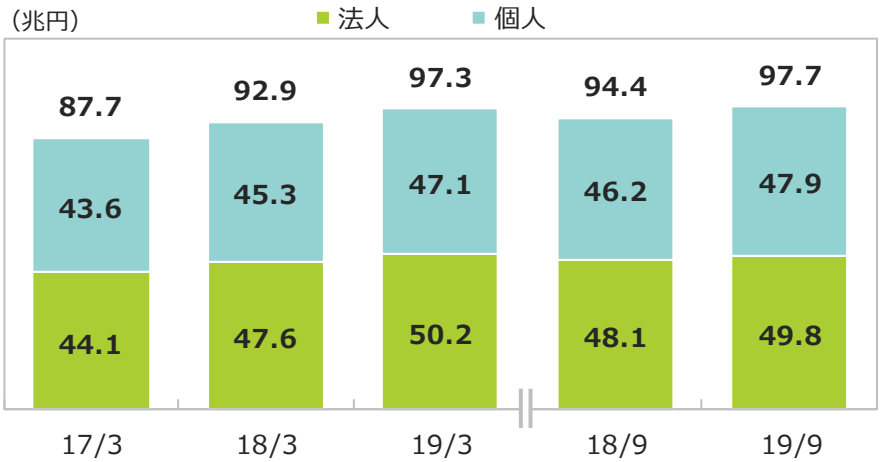
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

5. 国内預貸金*1

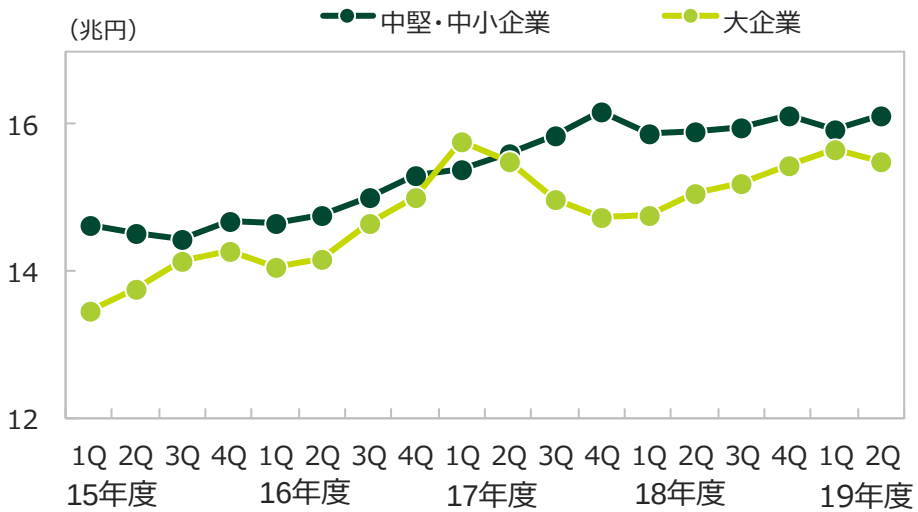
国内貸出金残高*2



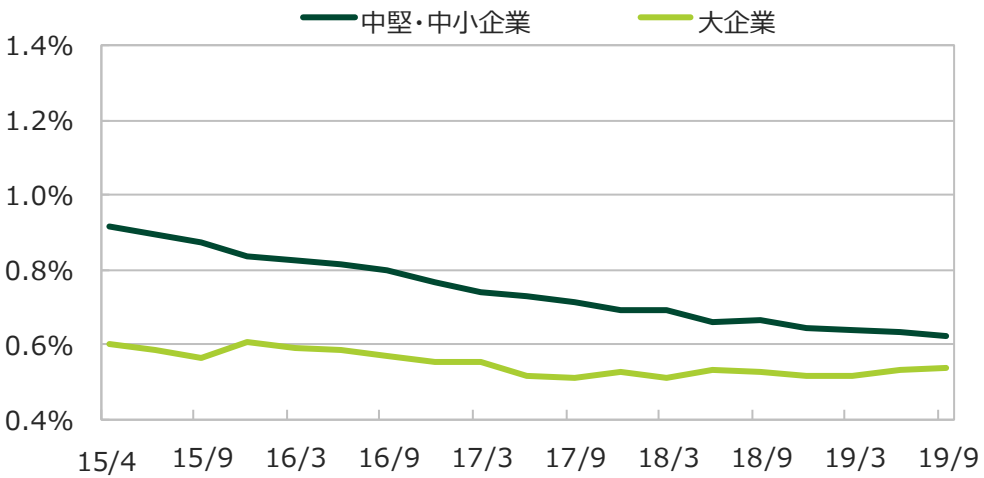
国内預金残高



国内法人向け貸出金残高*2,3



国内法人向け貸出金スプレッド*2,4

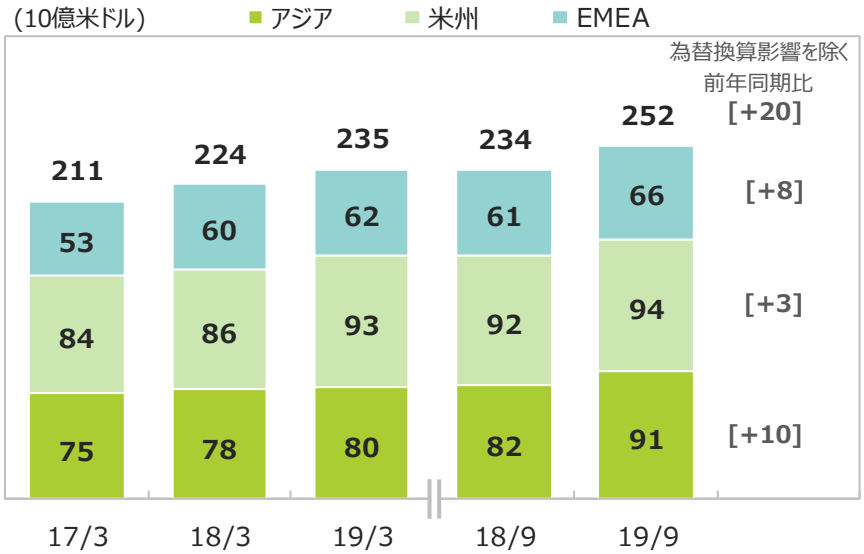


*1 BC単体　*2 内部管理ベース　*3 四半期平残、政府向け等を除く。中堅・中小企業はCB本部の残高　*4 月次、ストックベース、政府向け等を除く

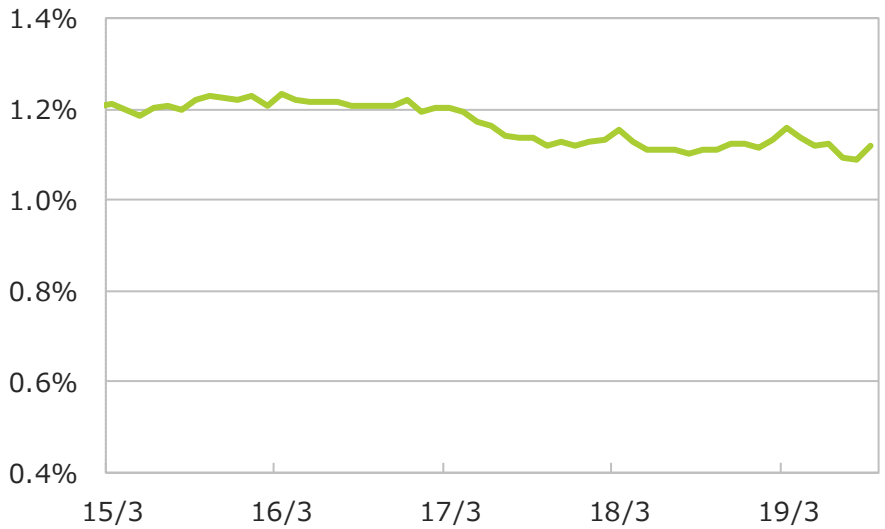
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

6. 海外預貸金

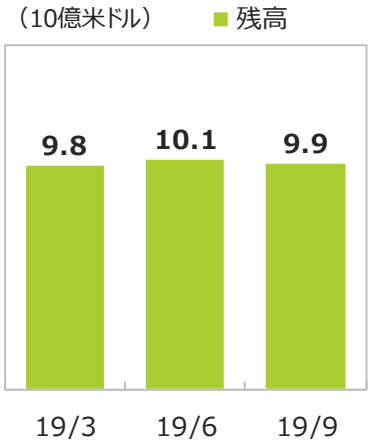
海外貸出金残高*1

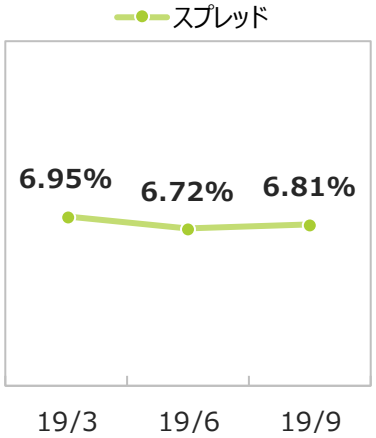


海外貸出金スプレッド*1,2

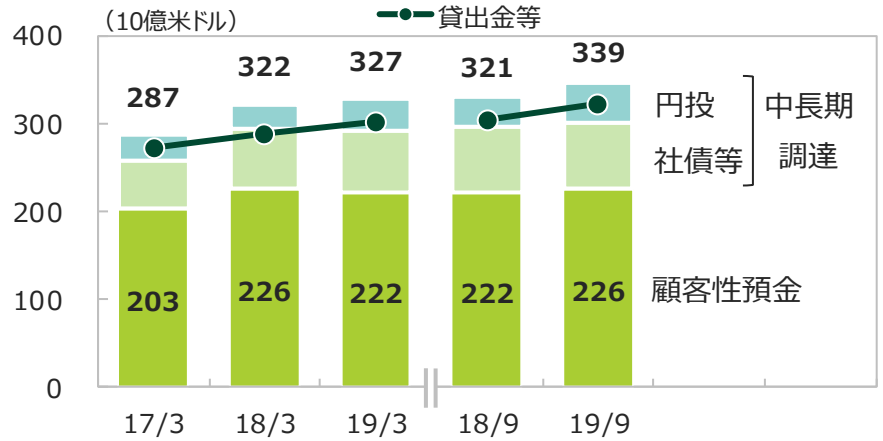


● BTPN





外貨ファンディング*1

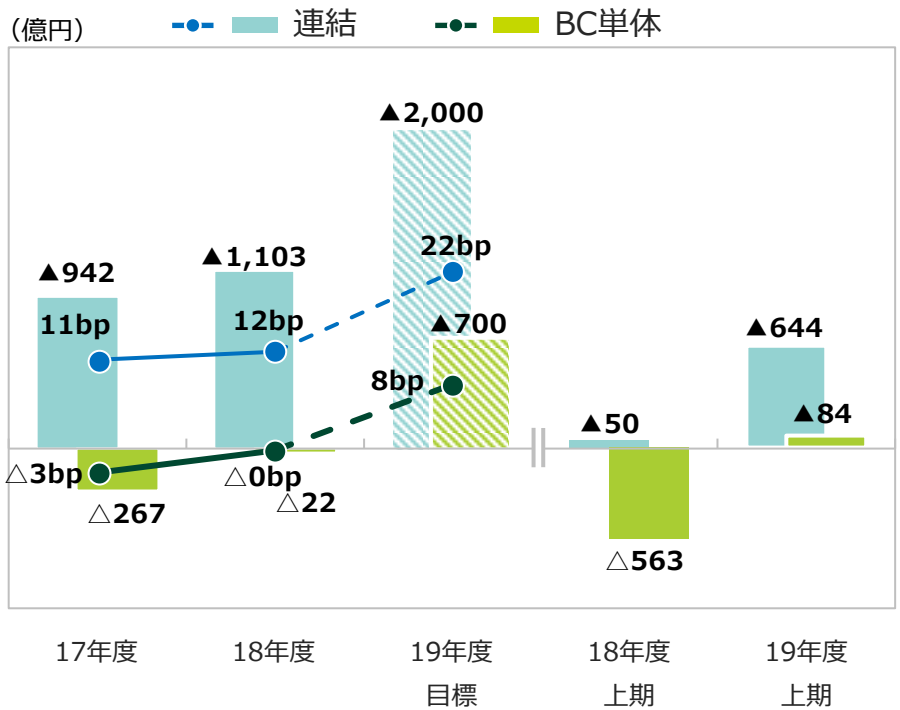


*1 内部管理ベース。SMBC、欧州三井住友銀行、SMBCバンクEU、および三井住友銀行（中国）の合算。BTPNを除く　*2 月次、ストックベース

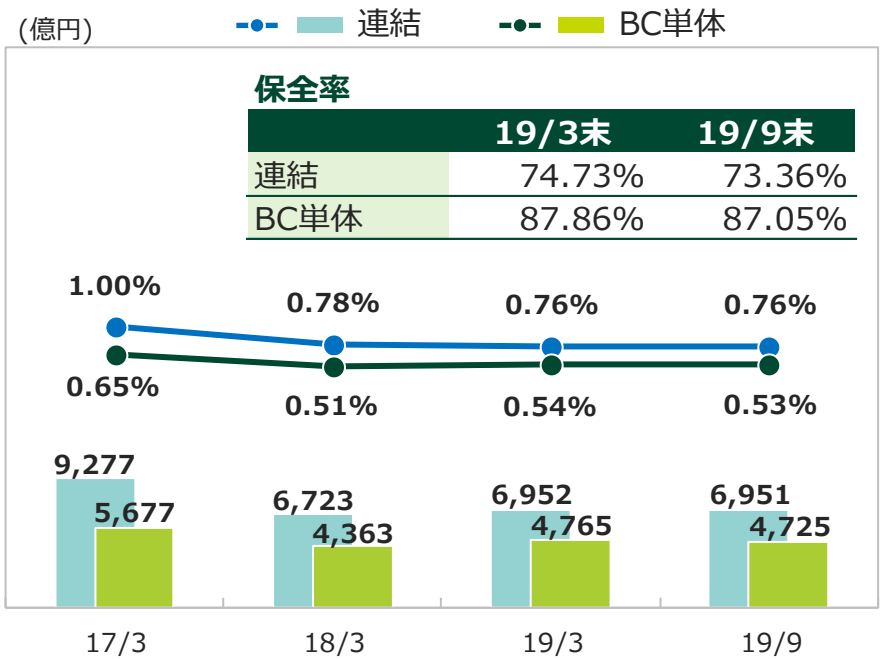
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

7. 与信関係費用・不良債権残高

与信関係費用*1



不良債権残高*2



保全率

	19/3末	19/9末
連結	74.73%	73.36%
BC単体	87.86%	87.05%

連単差の主な内訳（概数）

(億円)

	19年度上期	前年同期比
SMBCCF	▲ 340	△ 90
SMCC	▲ 160	△ 10

総与信末残

(兆円)

連結	86	91	92
BC単体	86	89	89

その他要注意先（除く要管理債権）

BC単体	1.3	0.8	0.8

*1 与信関係費用比率＝与信関係費用／総与信　*2 不良債権比率＝金融再生法開示債権残高（除く正常債権）／総与信

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

8. 有価証券

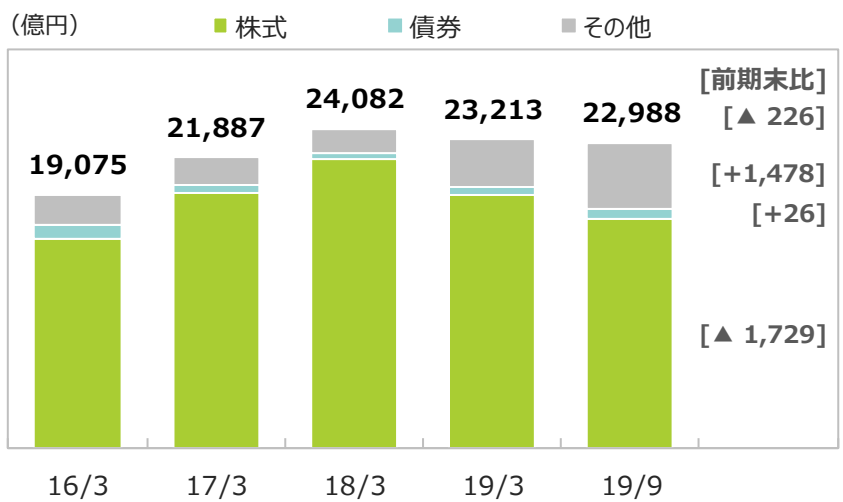
債券ポートフォリオ

	(兆円)	19/3末 B/S計上額	19/3末 評価損益	19/9末 B/S計上額	19/9末 評価損益
連結	**円債**	9.3	0.06	11.8	0.06
	うち 国債	6.5	0.02	8.8	0.02
	満期保有目的	0.3	0.00	0.3	0.00
	その他有価証券	6.2	0.02	8.5	0.02
	外債	9.0	▲ 0.03	9.5	0.05
BC単体	**円債** (デュレーション*1)	9.0 (3.2年)	0.06	11.4 (2.4年)	0.06
	うち 国債	6.3	0.02	8.5	0.02
	満期保有目的	0.0	0.00	-	-
	その他有価証券	6.2	0.02	8.5	0.02
	外債 (デュレーション*1)	7.1 (5.3年)	▲ 0.03	7.3 (5.4年)	0.03

政策保有株式

	(億円)	削減実績
累計額		**4,040**
	~16年度	1,150
	17年度	1,150
	18年度	1,300
	19年度上期	440
未売却の売却応諾残高		**850**

その他有価証券評価損益（連結）



*1 ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず。円債では、15年変動利付国債のデュレーションはゼロで計算

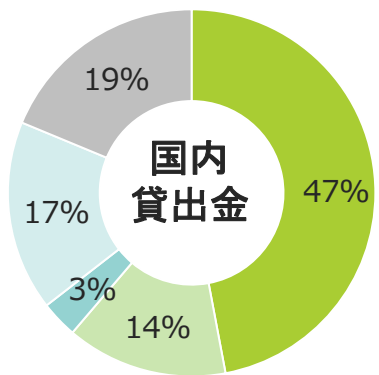
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

9. バランスシート

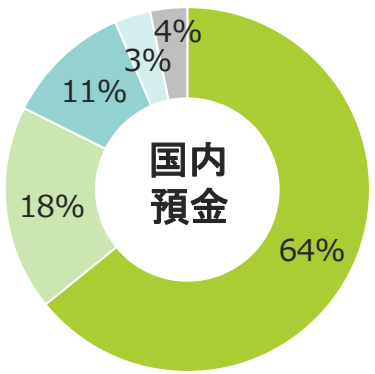
連結B/S

（兆円）	19/9末	19/3末比
資産の部合計	**209.4**	**+5.8**
うち 現預金	57.7	+0.3
うち 日銀当座預金（BC単体）	46.6	▲ 0.6
うち 貸出金	78.7	+0.7
うち 国内貸出金（BC単体）	53.4	▲ 0.6
うち 大企業*1	15.6	▲ 0.4
うち 中堅・中小*1	18.0	▲ 0.1
うち 個人*1	12.8	▲ 0.3 *2
うち 有価証券	27.1	+2.7
うち その他有価証券	26.6	+2.8
うち 株式	3.3	▲ 0.2
うち 国債	8.5	+2.3
うち 外国債券	9.5	+0.5
負債の部合計	**198.2**	**+6.0**
うち 預金	122.6	+0.2
うち 国内預金（BC単体）	97.7	+0.5
個人	47.9	+0.8
法人	49.8	▲ 0.3
うち 譲渡性預金	11.5	+0.3
純資産の部合計	**11.2**	**▲ 0.2**
預貸率	**58.7%**	

貸出金・預金の構成比（BC単体）*1



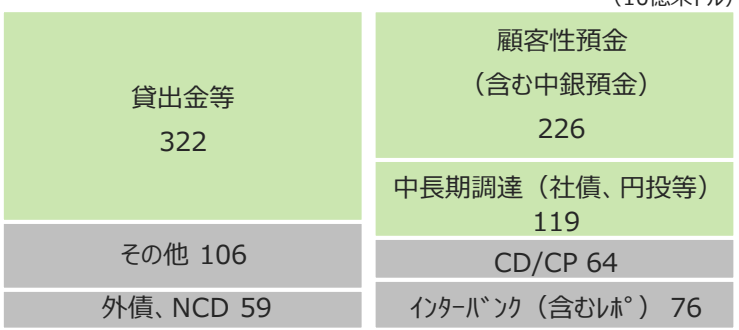
- スプレッド貸出(金利更改　1年以内)
- スプレッド貸出(長期市場連動貸金等)
- プライム貸出
- プライム連動ローン
- その他（外貨建預金、当座貸越等）



- 普通預金
- 定期預金
- 当座預金
- 外貨預金
- その他（別段預金等）

外貨B/S*1,3

（10億米ドル）



資産・負債 486

*1 内部管理ベース　*2 住宅ローン証券化分（19年度上期：680億円）の加算調整後　*3 SMBC、欧州三井住友銀行、SMBCバンクEU、および三井住友銀行（中国）の合算

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

10. 資本・リスクアセット*1

自己資本比率

（バーゼルⅢ最終化時ベース）

CET1比率	**10.0%**

（規制基準）

CET1比率	**16.18%**
その他有価証券評価差額金除く	13.4%
総自己資本比率	**20.05%**

外部TLAC比率

リスクアセットベース*2	**27.17%**
レバレッジエクスポージャーベース	**8.16%**

レバレッジ比率 **4.70%**

LCR（19年度2Q平均） **125.9%**

（億円）	19/3末	19/9末
CET1資本	**96,545**	**97,097**
うち普通株式に係る株主資本	89,219	90,835
うちその他の包括利益累計額	17,139	16,755
うち調整項目	▲ 9,859	▲ 10,534
Tier1資本	107,272	106,412
うちその他Tier1資本調達手段	5,990	6,850
うち適格旧Tier1資本調達手段*3	4,365	2,635
うち調整項目	▲ 255	▲ 255
Tier2資本	15,133	13,908
うちTier2資本調達手段	9,977	9,934
うち適格旧Tier2資本調達手段*3	4,881	4,163
うち調整項目	▲ 500	▲ 824
総自己資本	122,405	120,319
リスクアセット	589,428	600,019
レバレッジエクスポージャー	2,195,388	2,263,459
外部TLACの額	179,834	184,719

*1 速報値　*2 資本保全バッファー2.5%、G-SIBバッファー1.0%、カウンターシクリカルバッファー0.11%を控除　*3 経過措置の対象項目、算入上限:30%

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

Ⅱ. 中期経営計画の進捗と今後の取組

1. 中期経営計画の進捗

SMBC Group
Next Stage

新体制の下、グループ総合力の結集と構造改革の推進により、持続的成長を実現

1 Discipline

- 事業ポートフォリオの転換
- コストコントロール

2 Focus

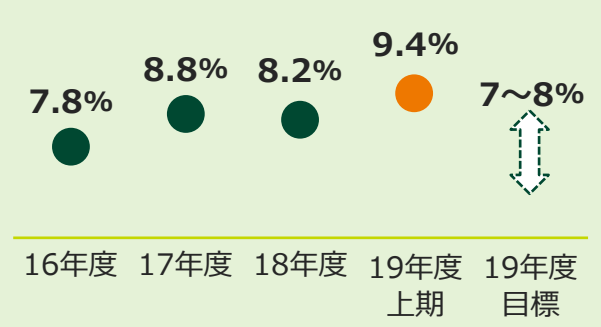
- 戦略事業領域への注力
- キャッシュレス決済を始めとしたデジタライゼーションの推進

3 Integration

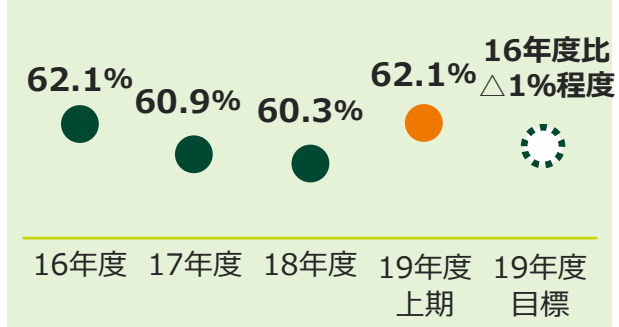
- グループ経営の高度化
- ESG／SDGsへの取組

財務目標

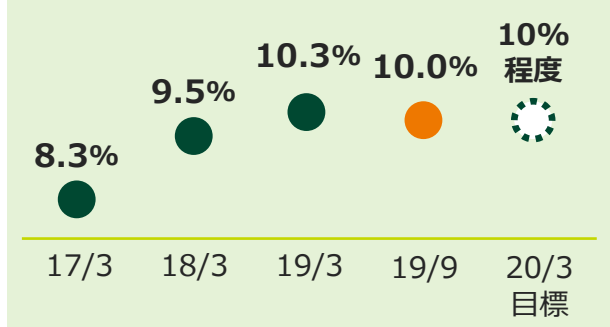
ROE



経費率



CET1比率



SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

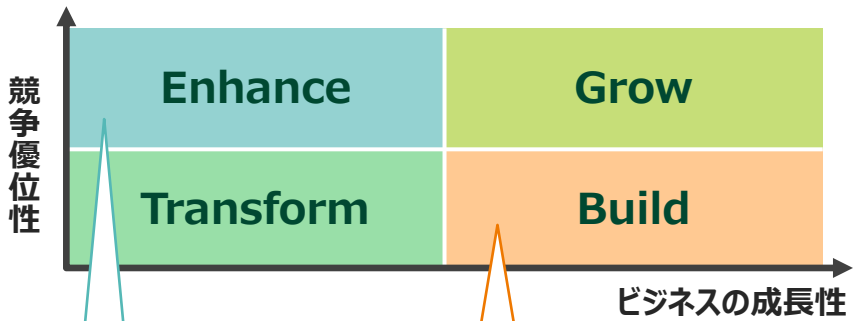
2. 事業・アセットポートフォリオの転換

● 優先的に資源投入するビジネスを選別し、資本・資産効率の良い収益構造へ転換

グループ再編

	ボトムライン	リスクアセット
SMBC日興・SMBCフレンド合併	シナジーの実現	→
関西地銀非連結化	▲1%程度	▲5%程度*2
SMFL非連結化	成長分野を強化	▲4%程度*2
BTPN連結子会社化	+約100億円*1	影響は軽微
SMAM・大和住銀合併	シナジーの実現	→
SMCC完全子会社化	+約100億円*1	→

ビジネスモデル改革



Enhance

住宅ローン

デジタル化やクロスセルを通じた効率性向上

有人取扱店舗	139店 / 430店
Web申込比率	70%

Build

アセットマネジメント

Step 1 16/7月	SMAM 連結子会社化
Step 2 19/4月	SMAM・大和住銀の合併
Step 3 19年度	英国 TT International 買収

*1 18年度実績をもとに、出資比率変更に伴うボトムラインへの影響を試算（一時影響は含まず）
*2 バーゼルⅢ最終化時ベース

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

3. 経費コントロール

- 中期経営計画の削減目標△500億円を上回るペースで、19年度上期までに△465億円を実現
- 経費率は、トップラインの下振れで上昇するも、中期経営計画の財務目標に拘って、経費コントロールを再徹底

主要施策

	これまでの実現額	削減目標
業務改革による効率性向上	△220億円	△200億円
リテール店舗改革	△145億円	△200億円
グループ内事業再編	△100億円	△100億円

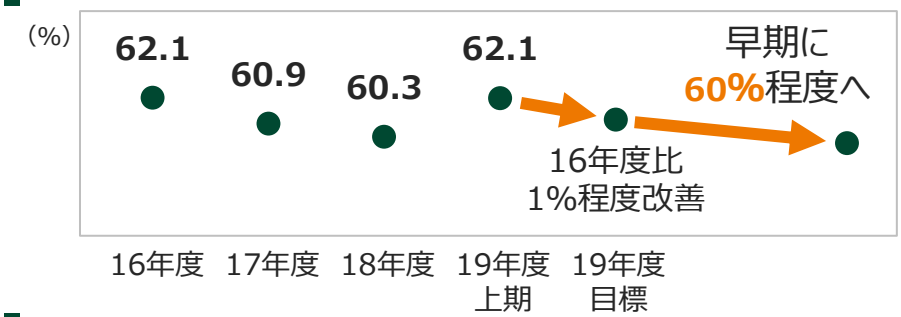
19年度の着地見込 △500億円＋α

人員減少	約△4,300人の国内人員（自然減）

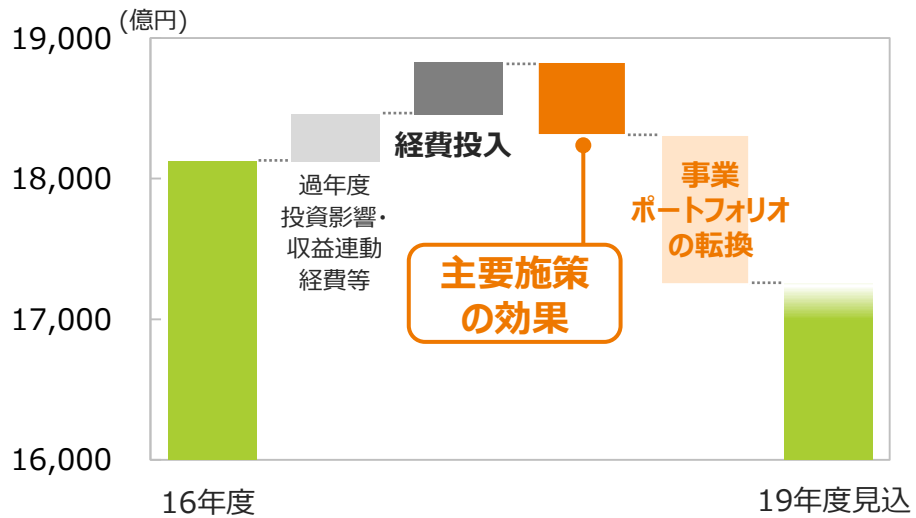
RPAの活用実績は世界でもトップクラス

~19年度上期	△290万時間（△1,450人分）
19年度計画	△300万時間（△1,500人分） 目標引き上げ △350万時間（△1,750人分）

経費率



連結経費の推移

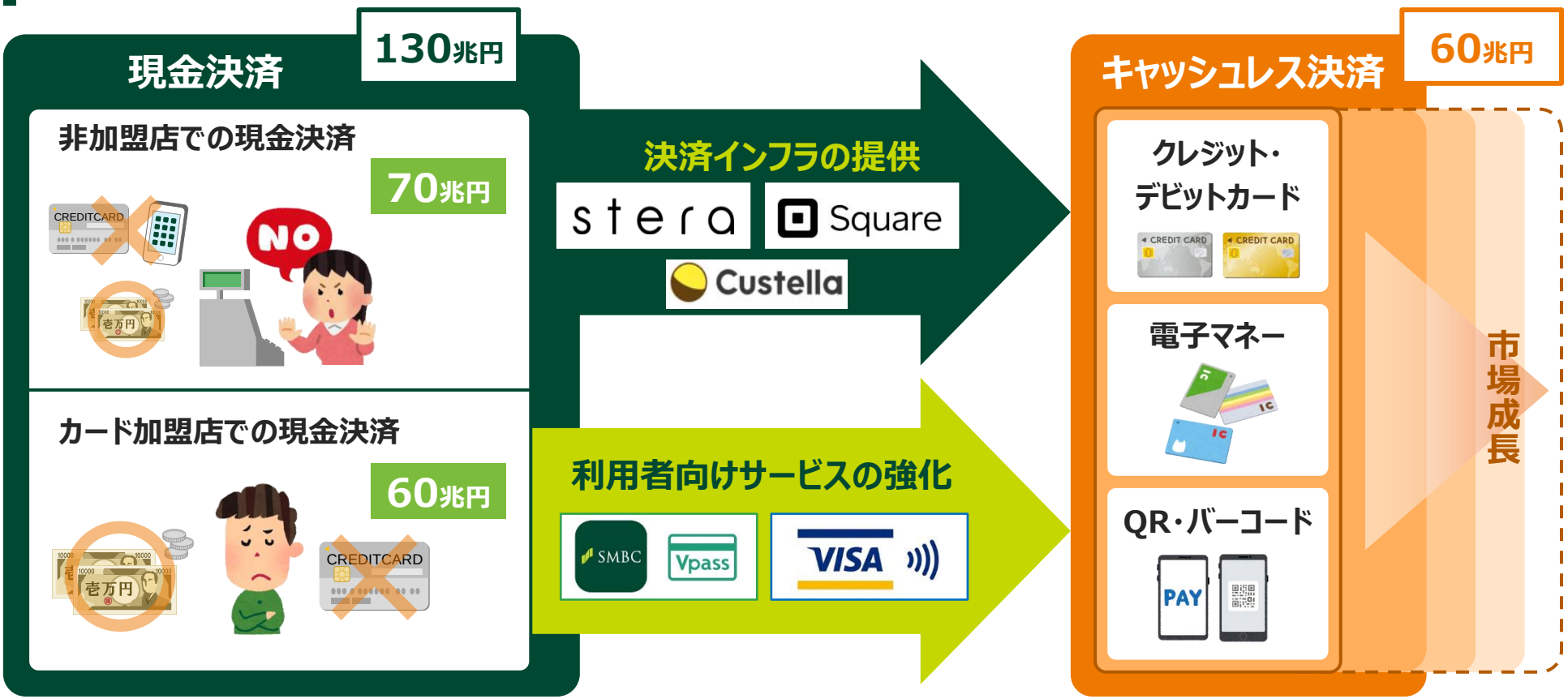


Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

4. キャッシュレスへの取組

- 事業者・利用者双方に対する包括的な取組を通じて日本のキャッシュレス化を推進

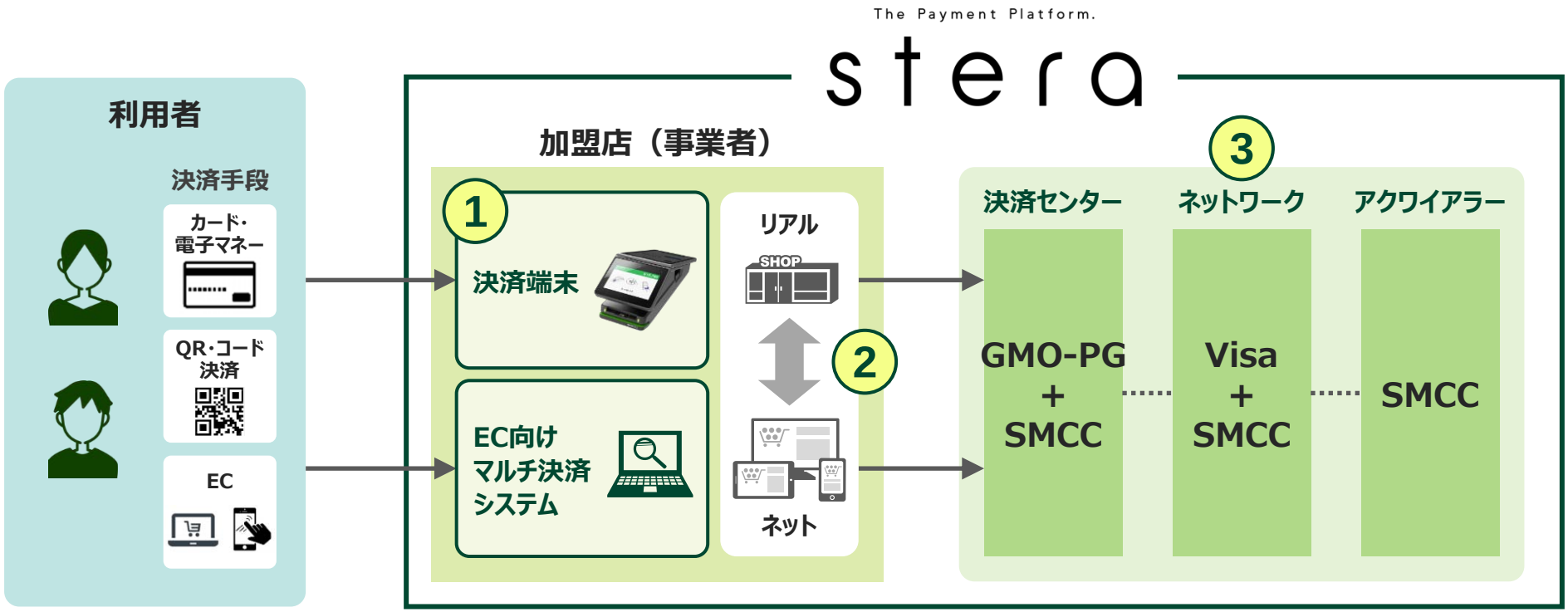
日本の個人決済市場



Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

①次世代決済プラットフォーム「stera」

- キャッシュレス決済に必要な機能をワンストップで提供する総合決済プラットフォームｓｔｅｒａをリリース



1 オールインワン端末

2 リアルとネットのデータ統合

3 一気通貫のインフラ

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

②データ分析支援サービス「Custella」

- キャッシュレスデータを活用し、加盟店や自治体のマーケティング活動を支援

Custella

インプット

SMCC保有データ
- 加盟店売上
- 会員属性　等

決済データ

加盟店保有データ
- POSデータ

POSデータ

3rd partyデータ
- 天候データ
- 口コミデータ　等

外部データ

集計、分析（統計化）

AI機能搭載

- 新規顧客分析
- リピーター分析
- 商圏分析
- インバウンド分析

等

アウトプット

Custella Insight

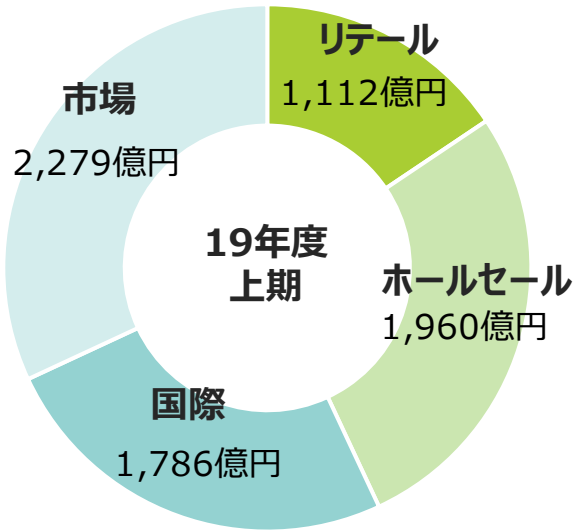
Custella Analytics

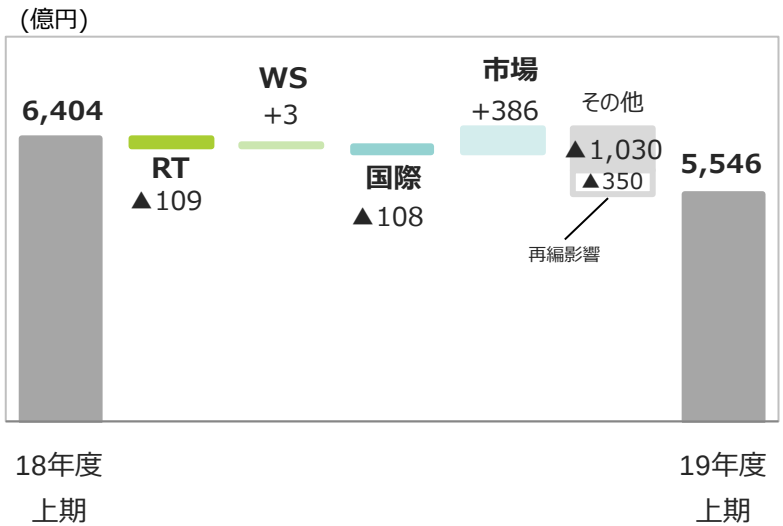
ディスカッション ▶ データ分析 ▶ データ考察 ▶ 納品

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

5. 事業部門別取組

連結業務純益*1





ROE*2

	18年度	19年度上期	19年度目標（中期経営計画）
リテール	7.3%	7.3%	7%
ホールセール	12.1%	11.2%	10%
国際	9.3%	9.6%	9%
市場	31.8%	43.6%	39%

*1 前年比は金利・為替影響等調整後
*2 利息返還損失引当金繰入や店舗改革関連の費用処理による影響（リテール）、外貨中長期調達コスト（国際）、バンキング勘定の金利リスク見合い（市場）を含まず

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

リテール事業部門

● 昨年度後半に悪化したマーケット環境が回復しきれず、業務粗利益・業務純益ともに前年同期比減益

実績

（億円）	19年度 上期	前年 同期比*2
業務粗利益	6,142	▲ 155
預貸金収益*1	733	▲ 46
資産運用ビジネス	1,407	▲ 312
決済ビジネス	2,099	+175
コンシューマーファイナンス	1,540	+15
経費	▲ 5,039	△ 47
（経費率）	82.0%	▲1.2%
業務純益	1,112	▲ 109

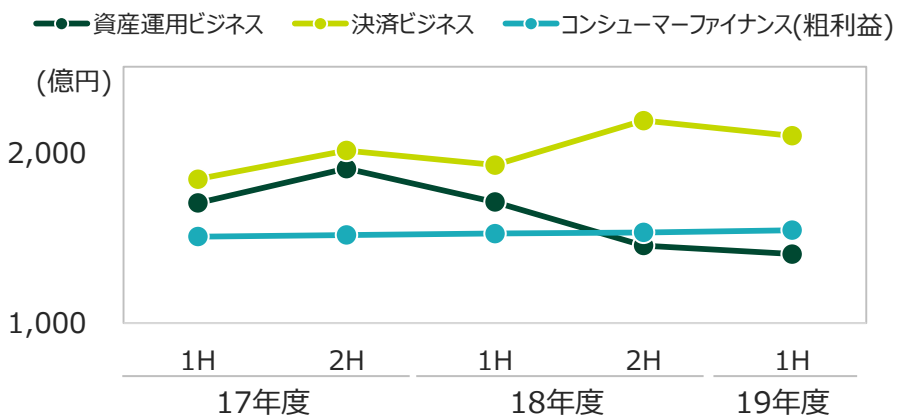
ROE	7.3%	+0.5%
リスクアセット（兆円）	12.8	▲ 0.0

KPI

	18年度 上期	19年度 上期
ストック収益資産残高（兆円）	12.5	12.8
クレジットカード買物取扱高（兆円）	8.6	9.9
デジタルチャネル利用率（%）	26.0	35.4
カードローン残高（兆円）	1.8	1.8

上期実績のポイント

● 資産運用ビジネスは苦戦するも、決済ビジネス・コンシューマーファイナンスは堅調



*1 除くコンシューマーファイナンス　*2 金利・為替影響等調整後ベース

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

リテール事業部門

- 厳しい業務環境に耐えうるビジネスモデル構築のため、損益分岐点の引き下げに向けた施策を実行
- 資産運用ビジネスでは、ストック収益中心の収益構造に向けて、資産管理型ビジネスへの転換を推進

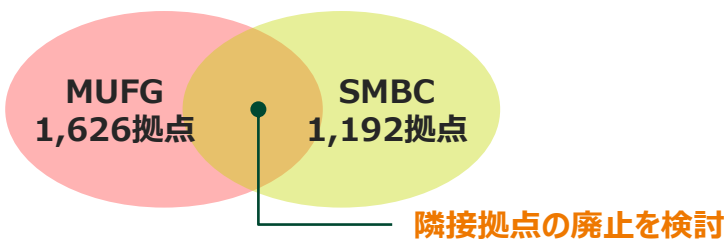
損益分岐点の引き下げ

- 店舗改革（19/9末時点）

次世代店舗の導入	コスト削減効果
333店舗 ／ 430店舗	△145億円／年

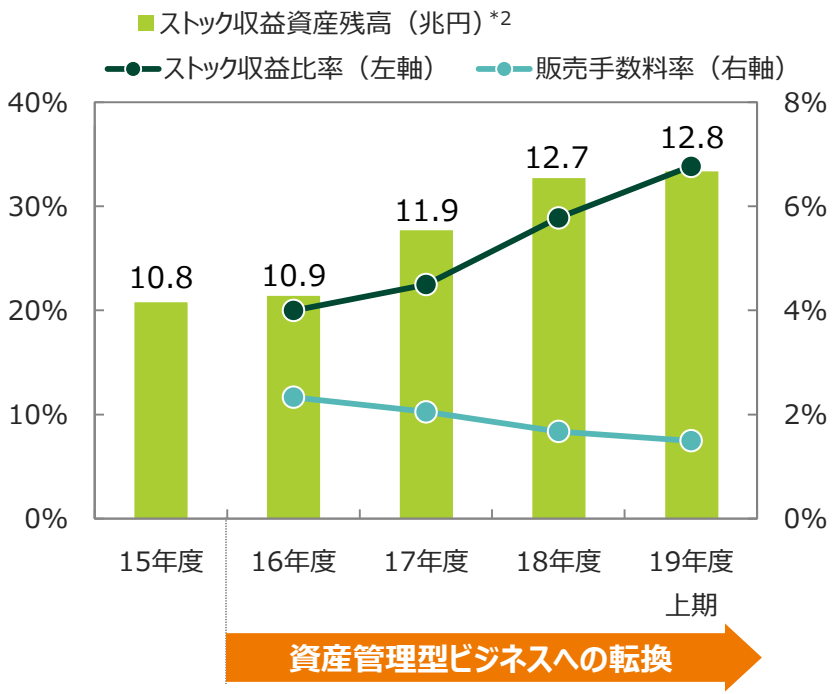
共同店舗			
グループ共同店舗	29店舗	SMBC共同店舗	32店舗

- MUFGとの店舗外ATM共同利用（19/9開始）*1



資産運用ビジネス

- お客さま本位の営業を通じて、厳しい環境下でもストック収益資産残高は着実に増加



*1 拠点数は19/3末現在　*2 グラフデータはすべてSMBC+SMBC日興

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

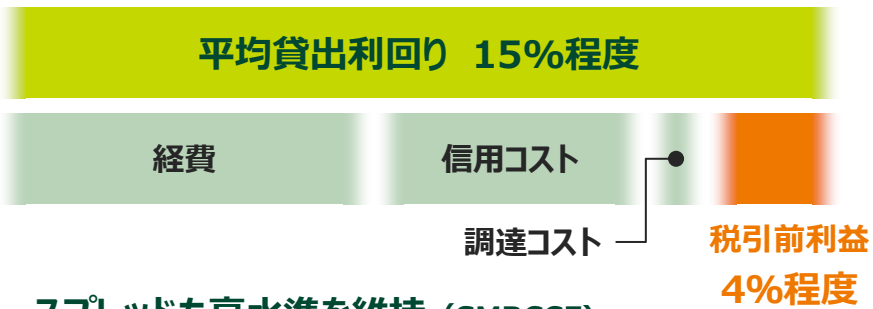
リテール事業部門

- コンシューマーファイナンスは引き続き、収益性の高いビジネスモデルおよび残高増加基調を堅持

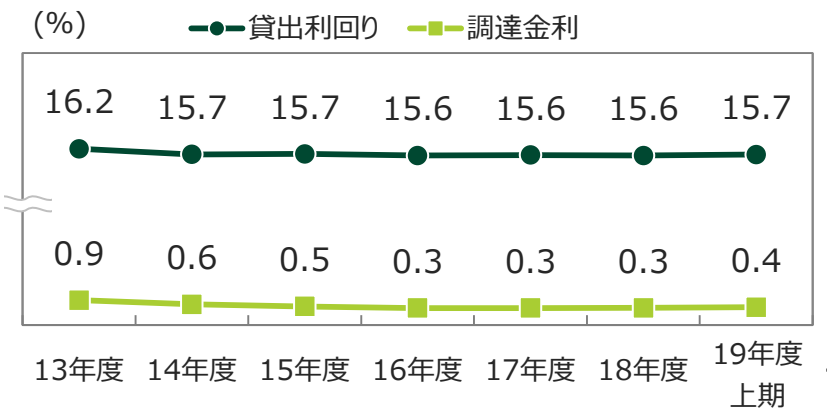
コンシューマーファイナンス

- **収益性の高いビジネスモデル**

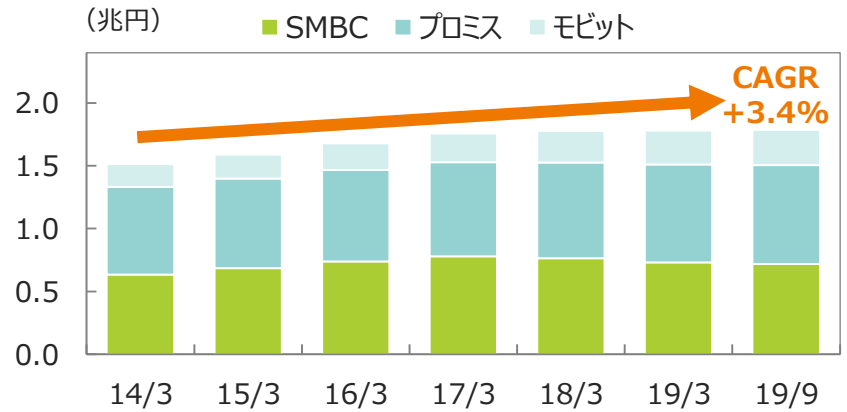
（イメージ）*1



- **スプレッドも高水準を維持（SMBCCF）**



- **グループ全体の国内カードローン残高は増加基調**



- **就業人口の増加等により、女性や20-30代向けの貸出が増加**

	13年度	19年度上期
女性	29%	35%
20-30代	64%	74%

（国内プロミスの新規貸出顧客に占める割合）

*1 国内プロミス（保証事業を除く）の収支で試算

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

ホールセール事業部門

● **高水準のROEを維持。KPIも概ね順調に進捗**

実績

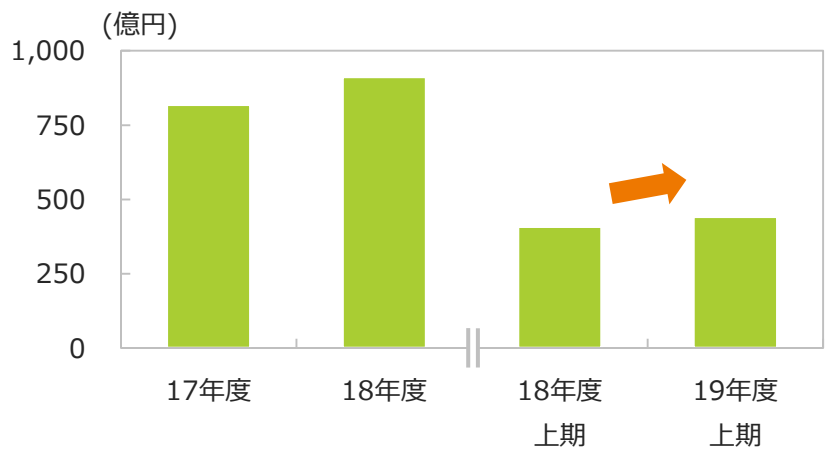
（億円）		19年度 上期	前年 同期比*1
業務粗利益		3,114	▲ 21
SMBC	預貸金収益	950	▲ 5
	外為・為替手数料	539	+6
	シンジケーション	154	+8
	ストラクチャードファイナンス	172	▲ 38
	不動産ファイナンス	47	+3
証券		450	+42
経費		▲ 1,396	△ 23
（経費率）		44.8%	△0.5%
業務純益		1,960	+3
ROE		11.2%	▲1.9%
リスクアセット（兆円）		16.8	+0.2

KPI

	18年度 上期	19年度 上期
事業債主幹事シェア（%）	18.1	19.4
IPO主幹事件数	3 位	1 位
M&Aアドバイザリー件数	1 位	1 位

上期実績のポイント

● **厳しいマーケット環境の中、証券ビジネスは堅調**



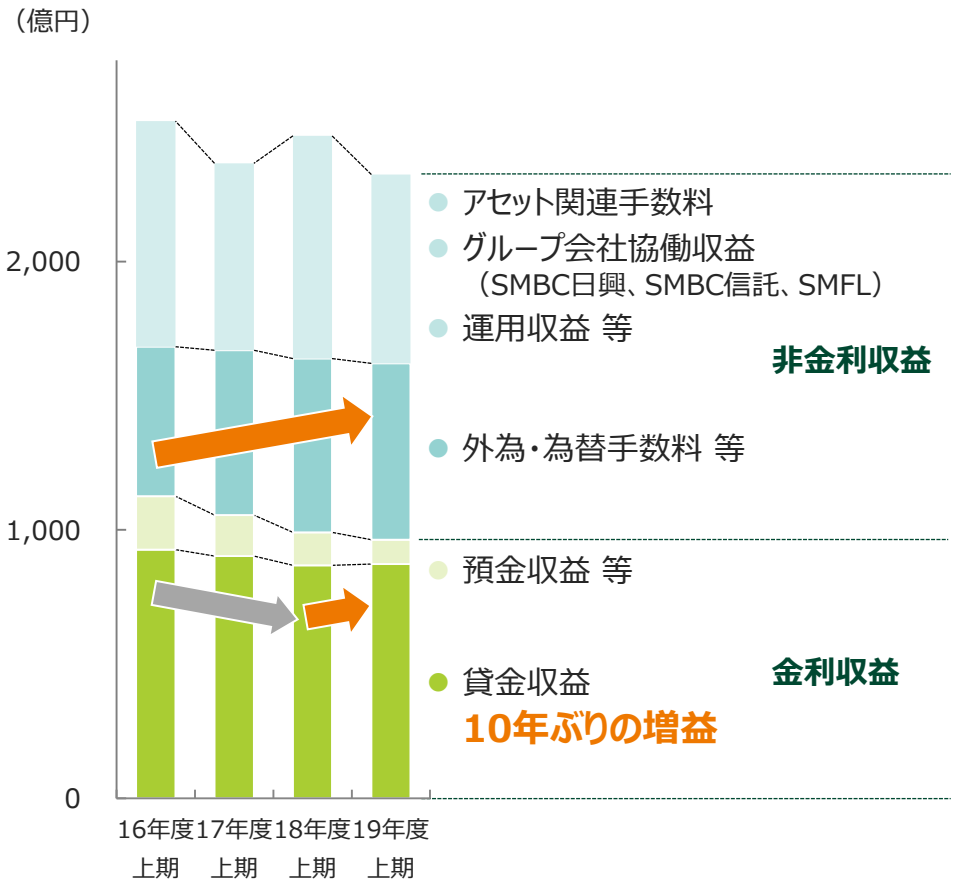
*1 金利・為替影響等調整後ベース

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

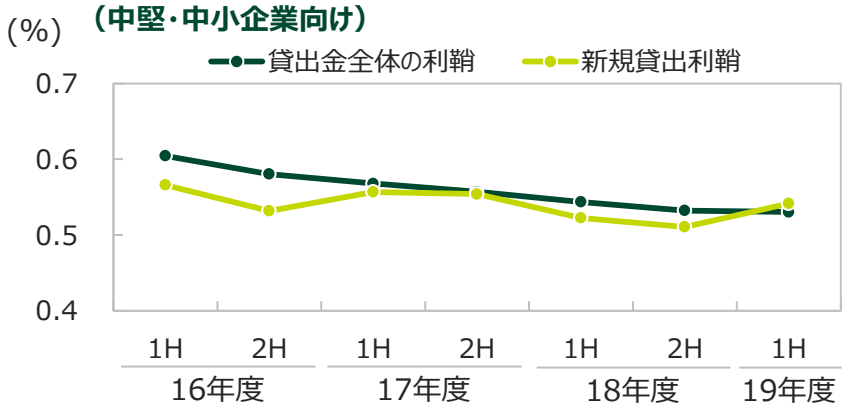
ホールセール事業部門

- 貸出残高の着実な増加に加え、高付加価値貸金の投入等により、貸金収益が10年ぶりに増益
- 非金利収益の増強に向けて、経営課題解決型ビジネスへの転換を推進

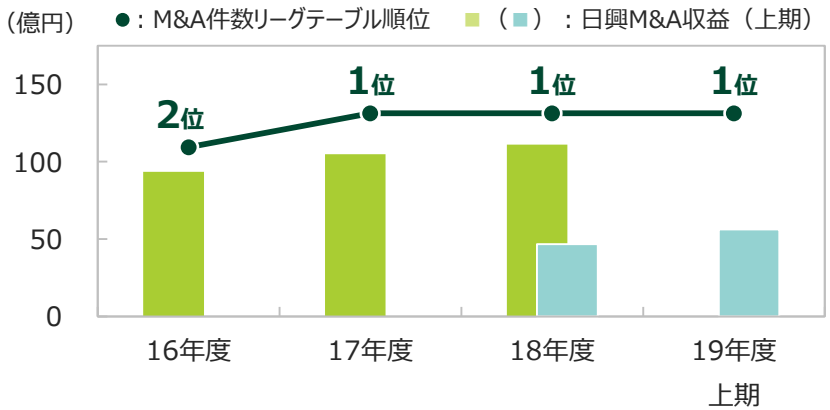
収益構造の転換*1



- 貸出金スプレッドは今年度下げ止まりを目指す
（中堅・中小企業向け）



- 経営課題解決型ビジネスへの転換を推進



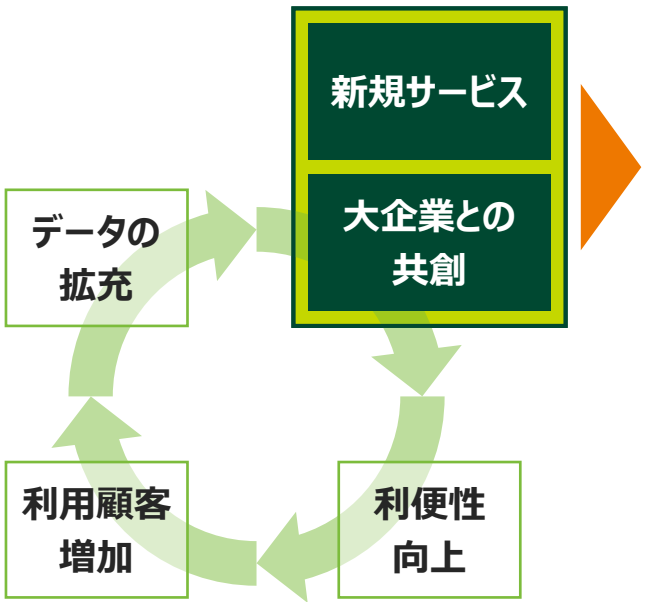
*1 ホールセール部門（SMBC）

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

ホールセール事業部門

- 外部パートナー企業との協働によるB2Bデジタルプラットフォームの構築

デジタルエコシステム



新規サービス

ビジネスマッチングプラットフォーム

Biz-Create

クラウド型電子契約サービス*1

SMBC
SMBCクラウドサイン

大企業との共創

建設業界の中小事業者を支援する金融プラットフォーム*2

LAND DATA BANK

協業パートナーを順次拡充

*1 パートナー：弁護士ドットコム *2 パートナー：コマツ、INCJ

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

国際事業部門

● アセット拡大により業務粗利益は増益ながら、経費・関連会社の与信コスト増加で業務純益は減益

実績

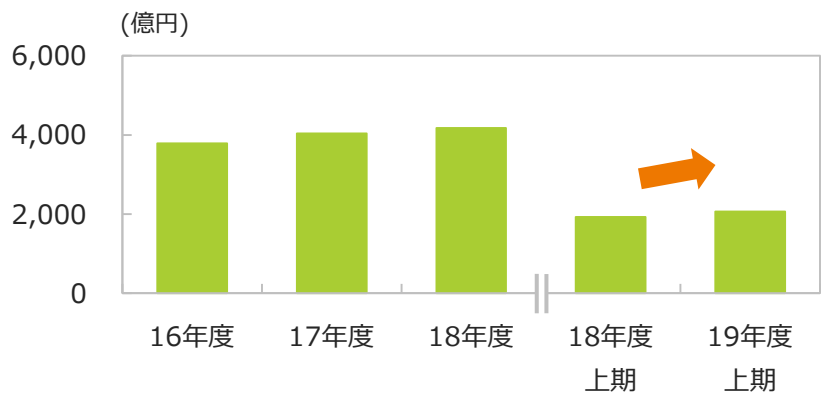
（億円）	19年度 上期	前年 同期比*1
業務粗利益	3,298	+70
預貸金収益	1,440	+51
ローン関連手数料	536	+24
証券	271	+34
経費	▲ 1,770	▲ 139
（経費率）	53.7%	▲3.2%
業務純益	1,786	▲ 108
ROE	9.6%	▲1.7%
リスクアセット（兆円）	20.6	+2.6

KPI

	18年度 上期	19年度 上期
アジアの非アセット収益（百万米ドル）	375	383
証券アクティブブックランナー件数（件）	48	56
ディストリビューション取組額（兆円）	1.2	1.3

上期実績のポイント

● アセット関連収益*2は順調に拡大



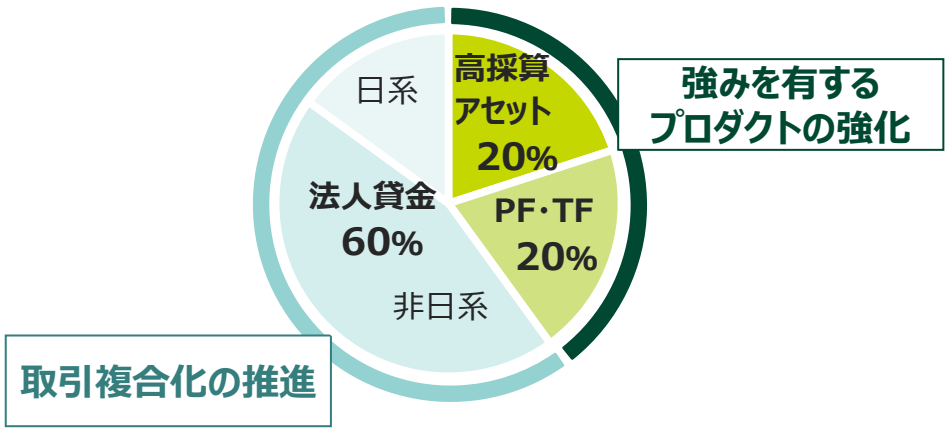
*1 金利・為替影響等調整後ベース *2 預貸金収益＋コミットメント手数料等

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

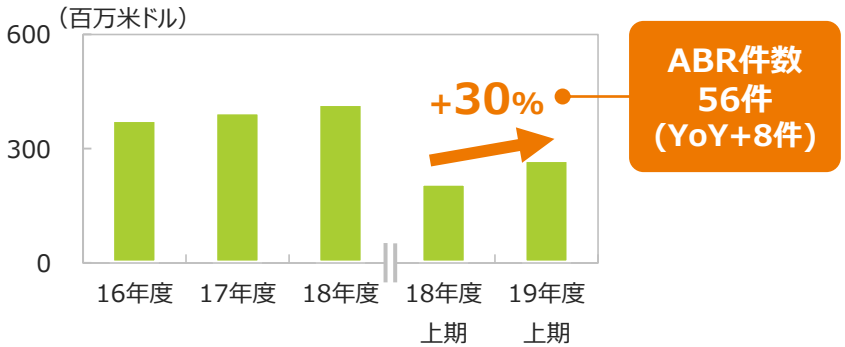
国際事業部門

● 取引複合化の推進と強みを有するプロダクトの強化により、資産効率を向上

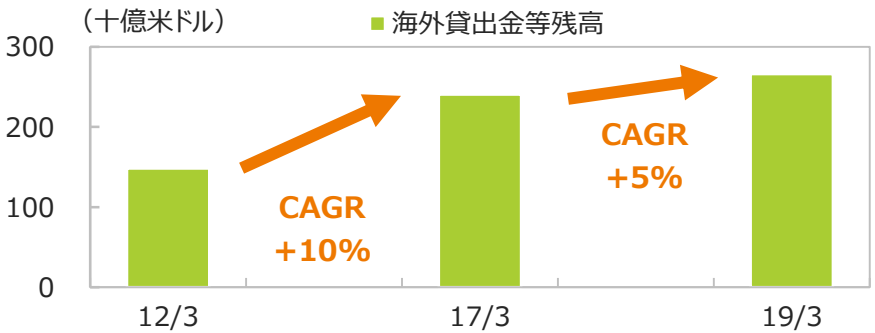
海外アセットポートフォリオの資産効率向上



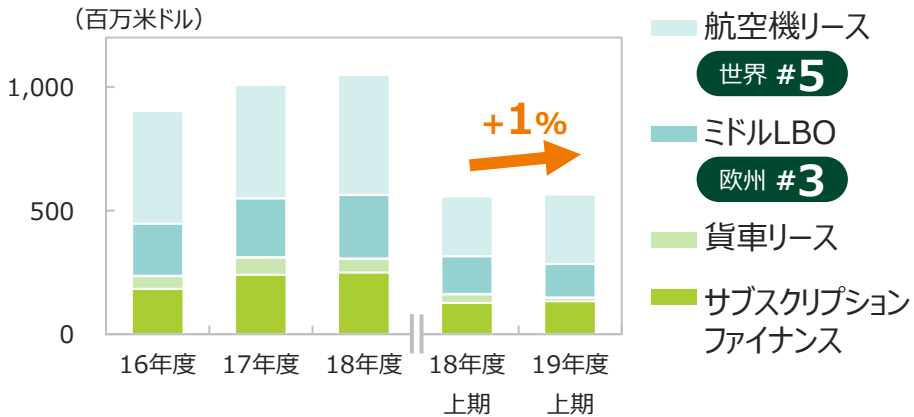
● SMBC日興の粗利益が増加



● アセット増加ペースをコントロール



● 強みを有するプロダクト収益を拡大



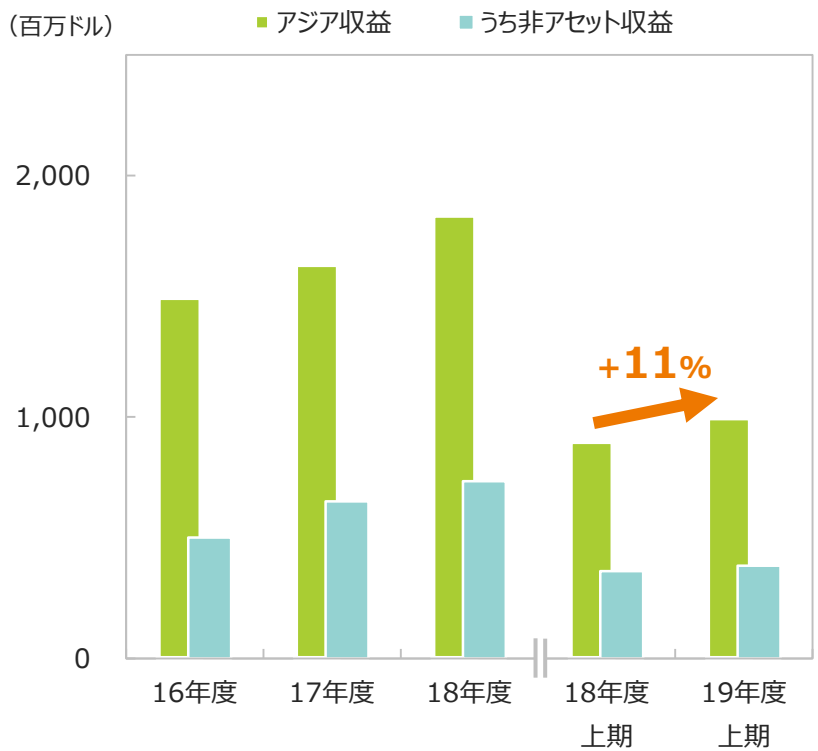
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

国際事業部門

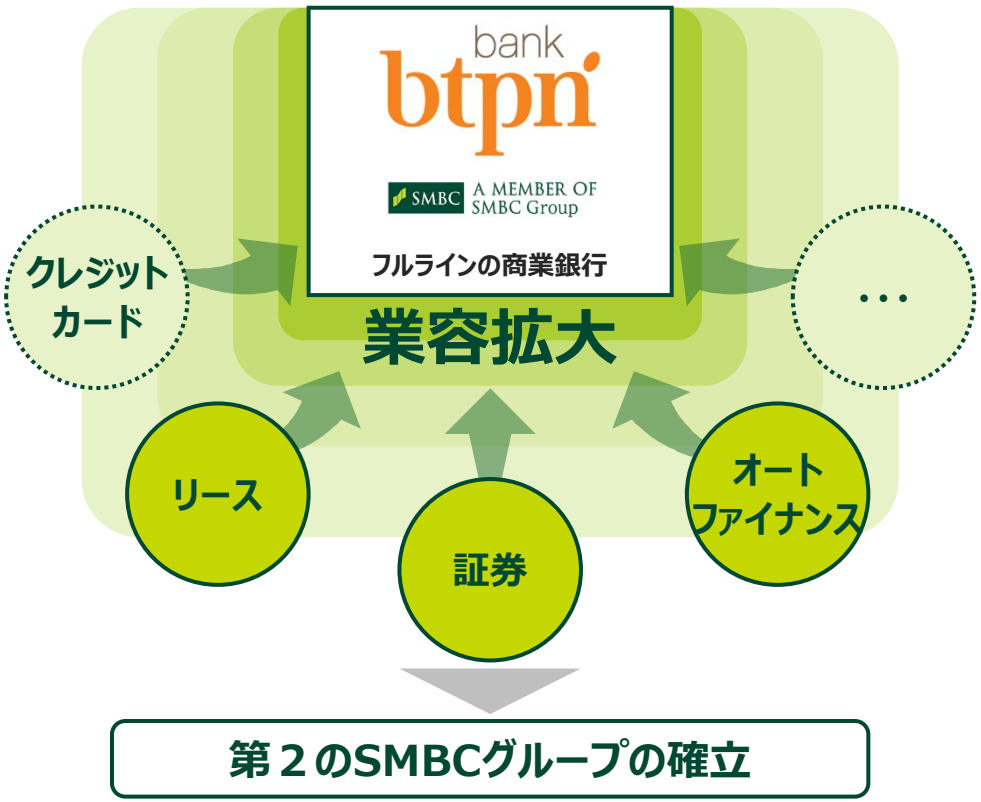
- アジア・コアクライアントとの関係深化による収益拡大
- マルチフランチャイズ戦略は、BTPNの業容拡大や新たな対象国への展開を検討

アジア・コアクライアント戦略

- アジアにおけるプレゼンスが上昇



マルチフランチャイズ戦略



- 新たな対象国への展開も検討

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

市場事業部門

● 機動的なポートフォリオ運営により、業務粗利益・業務純益ともに前年比増益

実績

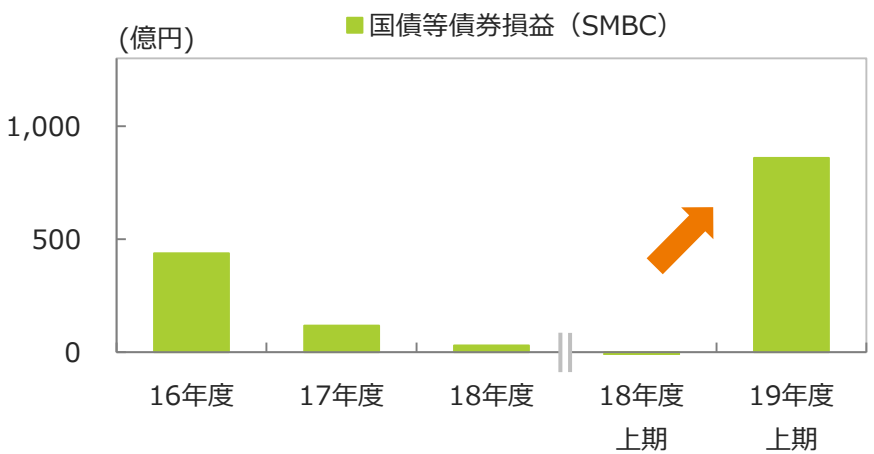
（億円）	19年度 上期	前年 同期比*1
業務粗利益	2,409	+407
SMBC市場営業部門	1,944	+356
経費	▲ 287	▲ 18
（経費率）	11.9%	△1.5%
業務純益	2,279	+386
ROE	43.6%	+7.6%
リスクアセット（兆円）	5.6	▲ 0.2

KPI

	18年度 上期	19年度 上期
セールス＆トレーディング収益（億円）	1,313	1,392

上期実績のポイント

● 金利低下局面における債券中心のリスクテイクが奏功



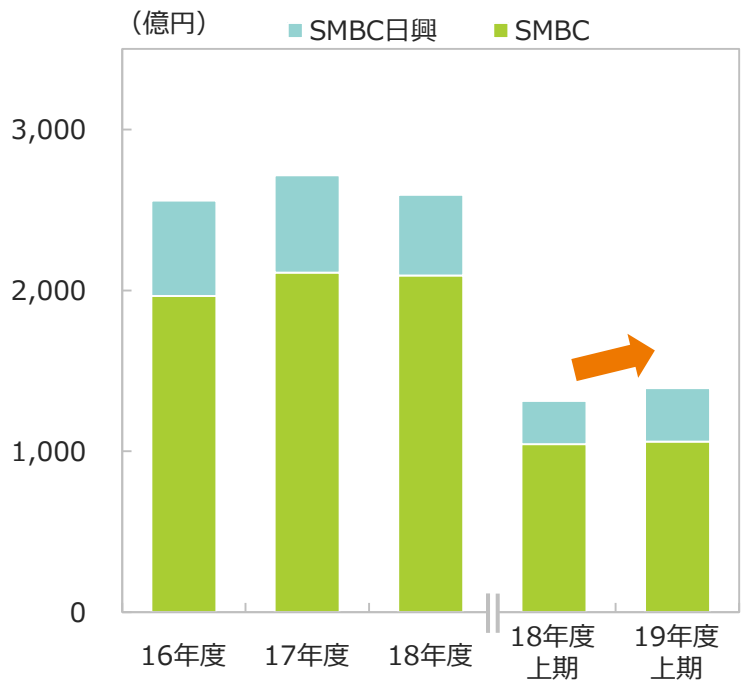
*1 金利・為替影響等調整後ベース

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

市場事業部門

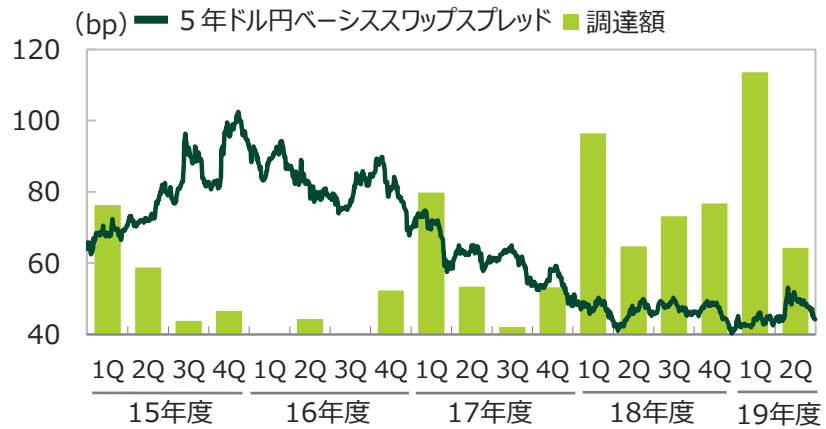
- 収益力の底上げと安定性の向上を狙ったセールス&トレーディングの更なる強化
- 安定性・コスト両面で質の高い外貨調達の推進

セールス&トレーディング



調達コストを意識した外貨調達

- 中長期円投の積極的な活用



- カバードボンドの継続発行

発行日	発行額(百万)	年限	発行スプレッド
18/11/6	EUR1,000	5年	6m Euribor+20bp
19/6/18	EUR 500 USD 1,000	7年 5年	6m Euribor+25bp 3m Libor+50bp
19/11/7	EUR 750 USD 500	10年 3年	6m Euribor+35bp 3m Libor+38bp

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

Ⅲ. ESG

ESGへの取組

2017年度		指名委員会等設置会社への移行、事業部門制・CxO制の導入	G
		「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の制定	G
		TCFDへの賛同	E
		サイバーセキュリティ経営宣言	G
		ダイバーシティ推進委員会の設置、ダイバインクルージョンステートメントの制定	S G
		人権声明の公表	S
2018年度		事業別の融資方針を制定（SMBC） －石炭火力発電所、パーム油農園開発、森林伐採	E S
		グローバルアドバイザリーの選任	G
		サステナビリティ推進委員会の設置	E S G
		責任銀行原則への賛同	E S G
2019年度	5月	グローバル金融機関として初めて、TCFDの提言に沿ってリスク影響を試算・開示	E
		事業別の融資方針をSMBC以外のグループ会社に拡大	E S
	6月	取締役を２名減員し、社外取締役比率が47%に上昇	G
	9月	責任銀行原則に署名	E S G
	10月	「個人データ適正利用経営宣言」の策定	G

SMBC

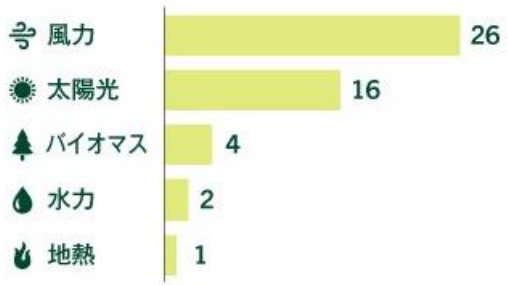
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

ESGへの取組

Environment

再生可能エネルギーへのプロジェクトファイナンス

（18年度）



TCFD提言への取組 -物理的リスクの分析-

与信関係費用
担保毀損
債務者の区分劣化
×
気候変動シナリオ毎の洪水発生確率

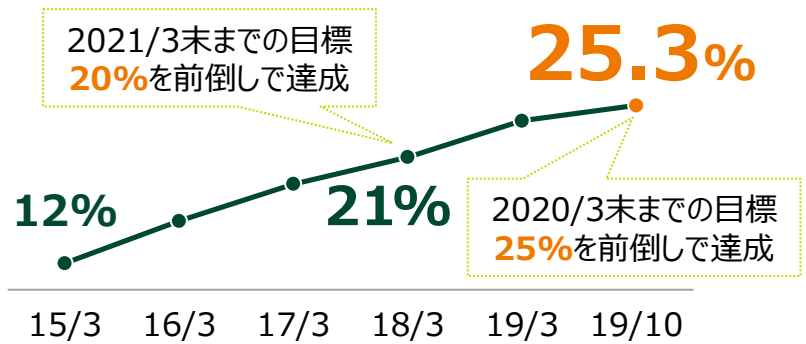
将来起こり得る損失額： ▲300～400億円
（2050年までの累計）

Social

中小企業者へのキャッシュレス決済導入支援

Square

ダイバーシティへの取組（SMBC女性管理職比率）



SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

ESGへの取組

Governance

コーポレート・ガバナンス態勢

社外取締役　社内取締役（非執行）　社内取締役（執行）　外部有識者　委員長

取締役会　執行役および取締役の職務執行の監督

内部委員会

- 指名委員会
- 報酬委員会
- 監査委員会
- リスク委員会（任意）

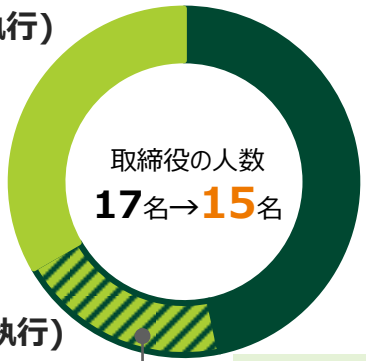
グループ経営会議（執行役）
業務執行の決定

レポートライン
（人事同意権含む）

各部

監査部

取締役会の構成



社内取締役(執行)
7名→ 5名

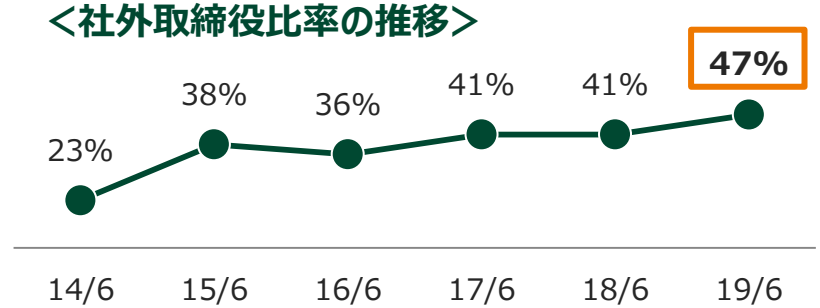
社外取締役
7名

社内取締役(非執行)
3名

専門分野	
経営	3名
財務・会計	1名
法曹	2名
外交	1名

非執行取締役比率：67%

＜社外取締役比率の推移＞



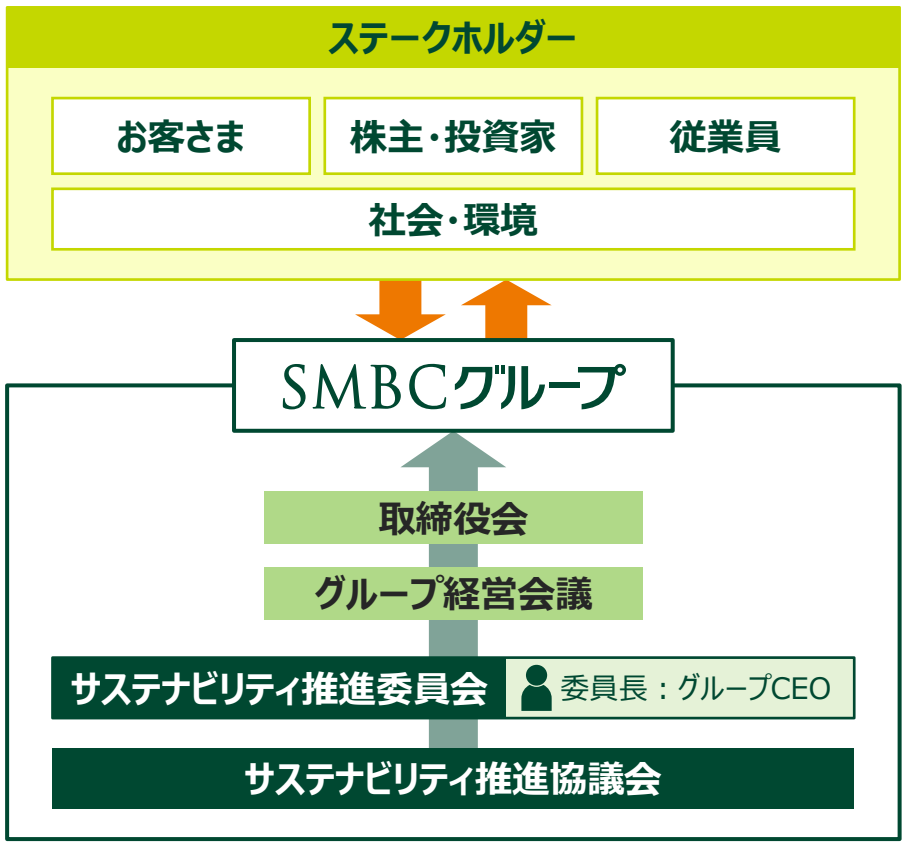
監査役会設置会社　→　指名委員会等設置会社

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（参考）サステナビリティ経営

- グループCEO主導の下、
  事業を通じた社会的課題の解決と「持続可能な開発目標（SDGs）」の実現を目指す

サステナビリティ経営の推進体制



本業を通じたSDGsへの取組

持続可能な社会への貢献

環境	● 低(脱)炭素社会
次世代	● 人口動態の変化 ● 働きがいを持てる職場環境
コミュニティ	● 金融包摂 ● 成長企業支援、地方創生 ● 貧困対策

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（参考）TCFD（気候変動財務情報開示タスクフォース）提言への対応

- **気候変動シナリオ分析を実施し、気候関連リスクに伴う影響を試算。**
  単年度財務に与える影響は限定的（与信関係費用への影響：年平均▲10億円程度）
- **石炭火力発電および炭鉱採掘への融資に対する環境社会リスク管理を強化**

TCFD提言に沿った取組　19/4月 プレスリリース

ガバナンス	● 「グループ環境方針」の制定 ● グループCEOを委員長とする「サステナビリティ推進委員会」を設置し、気候変動対応を経営戦略に反映
戦略	● **物理的リスクにおける気候変動シナリオ分析の実施** 　● **RCP*1 2.6シナリオ（2℃シナリオ）、RCP8.5シナリオ（4℃シナリオ）の下での水災発生時における想定与信関係費用**について、SMBCの国内事業法人を対象に分析 　● **2019年から2050年に累計▲300～400億円程度（年平均▲10億円程度）**となる見込 ● 将来的な座礁資産化影響の分析を検討 ● 再生可能エネルギーファイナンスの積極的な取組、グリーンボンドの発行
リスク管理	● エクエーター原則に基づく環境社会リスク評価を実施 ● **石炭火力発電および炭鉱採掘へのファイナンスを管理** 　● グループ各社における石炭火力発電等への事業別方針の導入 　● **炭鉱採掘への融資に対し、環境社会リスク評価を実施する範囲を拡大**（SMBC）
指標と目標	● 温室効果ガス排出量を開示

*1 代表濃度経路シナリオ（Representative Concentration Pathways）
例えば「RCP2.6」は、世紀末の放射強制力（地表に出入りするエネルギーが地球の気候に対して持つ放射の大きさ）が2.6w/㎡であることを表す

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（参考）ESG評価・イニシアティブ

ESGインデックスへの組入

FTSE Blossom Japan

S&P/JPX Carbon Efficient Index

MSCI 2018 Constituent MSCI Japan ESG Select Leaders Index

MSCI 2018 Constituent MSCI Japan Empowering Women Index (WIN)

GPIF選定インデックス

FTSE4Good

Member of SNAM Sustainability Index 2018

MSCI 2018 Constituent MSCI ESG Leaders Indexes

2019 Bloomberg Gender-Equality Index

国内外イニシアティブへの賛同

WE SUPPORT UN GLOBAL COMPACT

UNEP FINANCE INITIATIVE | PRINCIPLES FOR RESPONSIBLE BANKING

CDP DISCLOSURE INSIGHT ACTION

EQUATOR PRINCIPLES

We Support EMPOWERMENT PRINCIPLES WOMEN'S EQUALITY MEANS BUSINESS UN WOMEN UNITED NATIONS GLOBAL COMPACT www.weprinciples.org

TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

21世紀金融行動原則

外部からの評価

NADESHIKO BRAND 2019

2019 健康経営優良法人 Health and productivity ホワイト500

NIKKEI Smart Work ★★★★ 2019

攻めのIT経営銘柄2019 Competitive IT Strategy Company

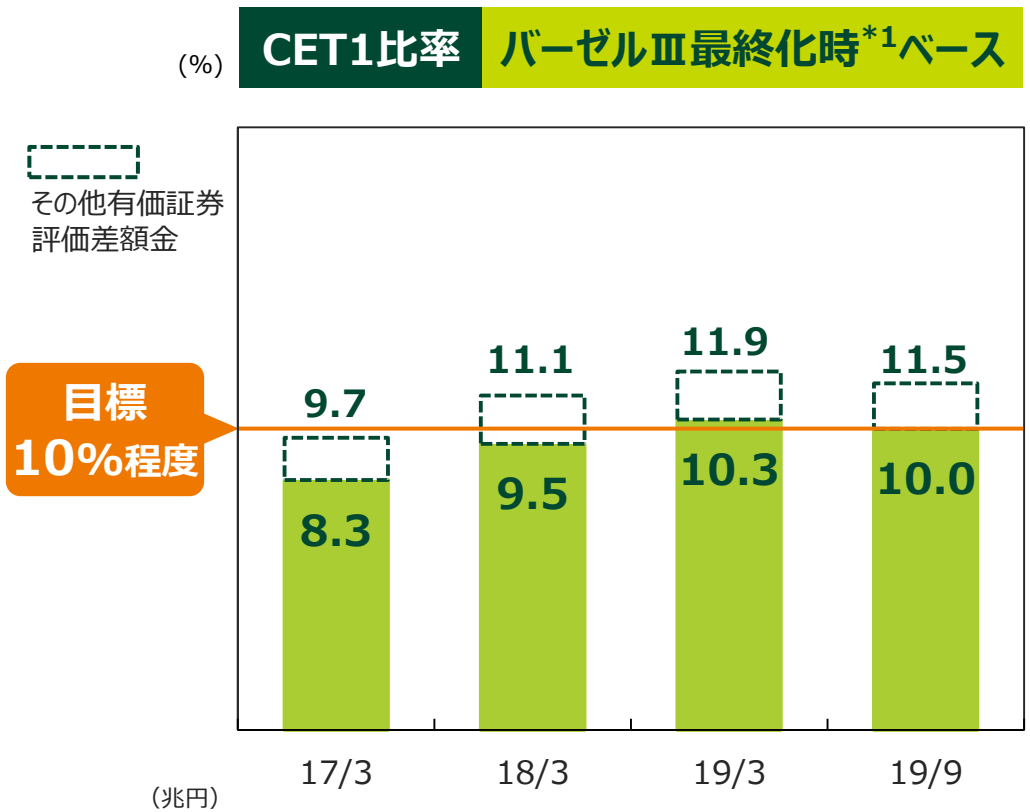
SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

Ⅳ. 資本政策

1. 資本の状況

● CET1比率は、1年前倒しで中期経営計画の目標に到達



(兆円)

	17/3	18/3	19/3	19/9
リスクアセット	85.6	78.7	76.8	80.4
CET1資本	7.1	7.5	8.0	8.0

	17/3	18/3	19/3	19/9
リスクアセット	70.6	63.5	58.9	60.0
CET1資本	8.7	9.2	9.7	9.7

*1 バーゼルⅢ最終化によるリスクアセット増加影響を勘案。更に、分子からその他有価証券評価差額金、分母から株式評価益見合分を除く

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

2. 資本政策の基本方針

- **健全性確保、株主還元強化、成長投資をバランスよく実現**
- **株主還元は、配当を基本とするが、健全性確保を前提に、自己株取得も機動的に実施**
  - 配当は持続的な利益成長を勘案し累進的に行うものとし、配当性向は次期中期経営計画期間中を目処に40%を目指す
  - 自己株取得は、資本の状況、業績動向、当社株価の水準、成長投資機会、資本効率向上等を考慮し判断する

株主還元強化

累進的配当政策

- 減配せず、配当維持もしくは増配を実施

配当性向

- 次期中期経営計画期間中を目処に40%を目指す

機動的な自己株取得

成長投資

投資規準

- 戦略に合致
- シナジー後・のれん償却後ROEで8%以上を展望可能
- リスクがマネジャブル

持続的な株主価値の向上

当面のROE目標
7～8%程度

健全性確保

CET1比率目標： 10%程度

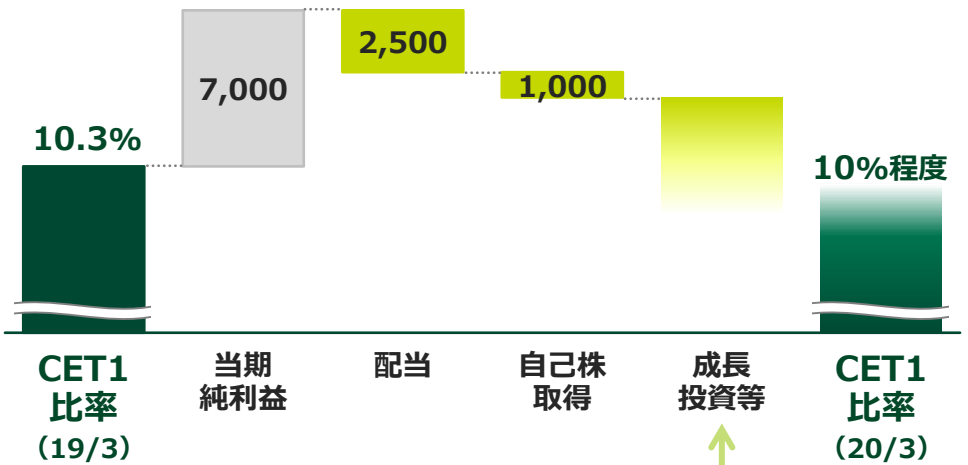
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

3. 株主還元策

- 配当：18年度は180円（前年比･公表予想比+10円増配）、19年度予想は180円
- 自己株取得：1,000億円（取得した自己株式は全て消却済）

	18年度（実績）	前年比	19年度（予想）
1株当たり配当	180円	+10円	180円
配当性向	34.6%	+1.9%	35.2%
自己株取得	700億円（1,537万株）	–	1,000億円（2,650万株）
総還元性向	44.2%	–	49.5%
親会社株主純利益	7,267億円	▲77億円	7,000億円

19年度の資本配賦 （億円）



- 海外アセット投入 **約1,500億円**
- SMCC完全子会社化
- アセットマネジメント再編*1

約1,000億円

⋮

*1 SMAMと大和住銀投信投資顧問の合併、英国TT International社の買収

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（参考）中長期的な資本運営

- CET1比率は目標に到達、利益蓄積を株主還元と成長投資にバランス良く配分するステージへと移行
- 配当性向40%に向けた累進的配当と機動的な自己株取得によって、株主還元を更に強化しつつ、ディシプリンを利かせた投資によって、持続的な成長を実現

当期純利益

資本配分

株主還元

成長投資

資本運営のポイント

累進的配当

＋

機動的な自己株取得

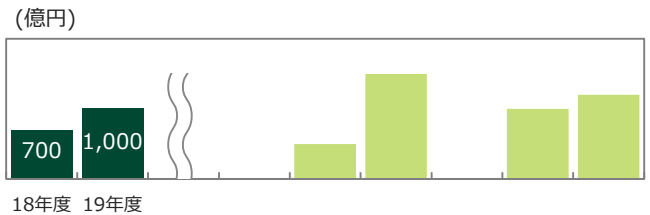
配当性向

34.6%

18年度

40%

22年度迄



（これまでの実績）

オーガニック成長	海外アセット コンシューマーファイナンス
資本・資産効率の高いアセット （即効性あるROE向上策）	航空機リース（RBS） 欧州LBO（GE）
中長期的な成長に向けた投資	アジアの商業銀行（BTPN）

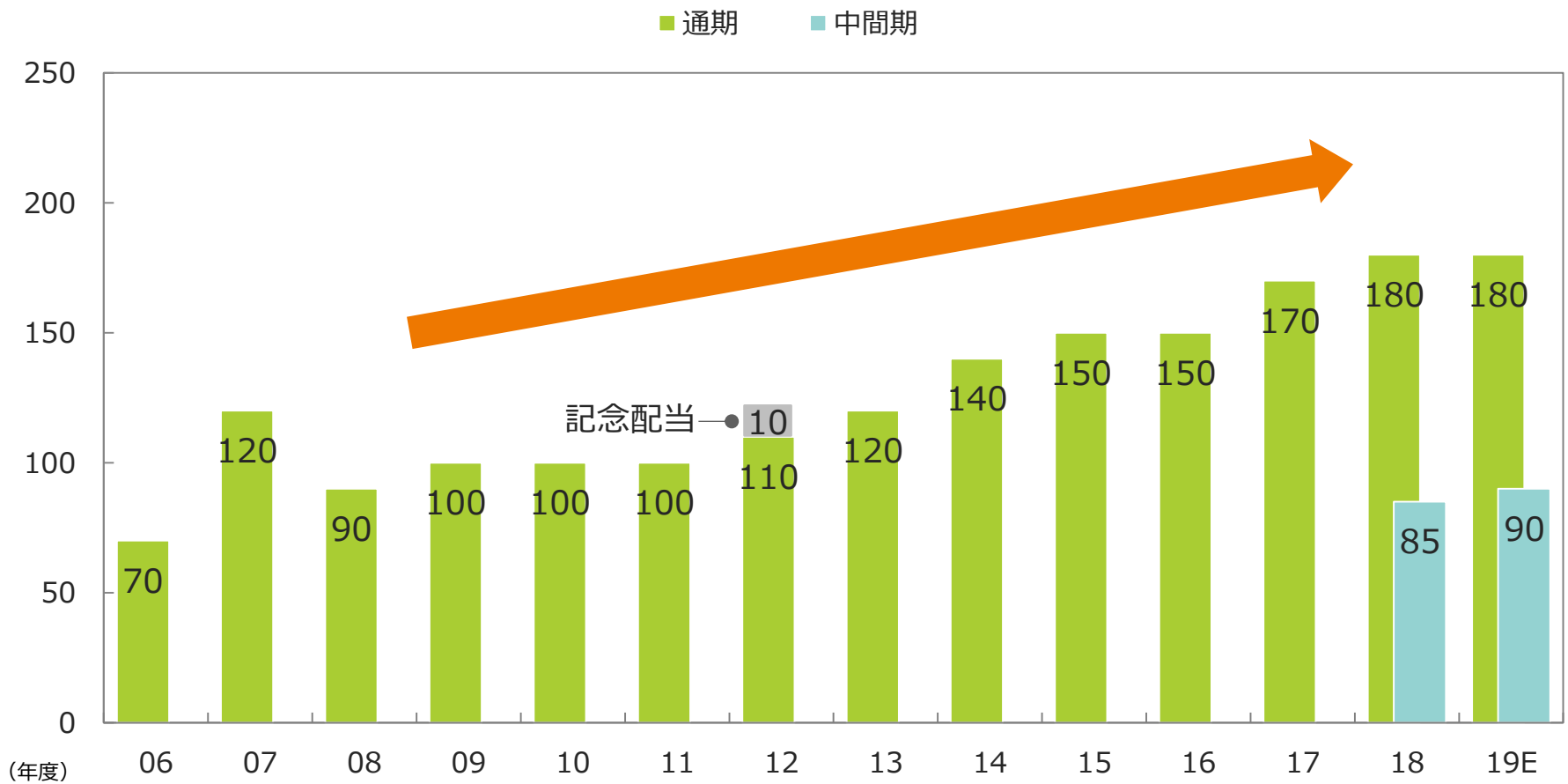
株主還元の更なる強化

持続的な成長実現

SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（参考）1株当たり配当金推移



配当性向（%）	12.5	20.5	-	46.8	30.0	26.8	21.3	20.3	26.2	32.7	29.9	32.7	34.6	35.2
ROE（%）	13.8	15.8	-	7.5	9.9	10.4	14.8	13.8	11.2	8.9	9.1	8.8	8.2	

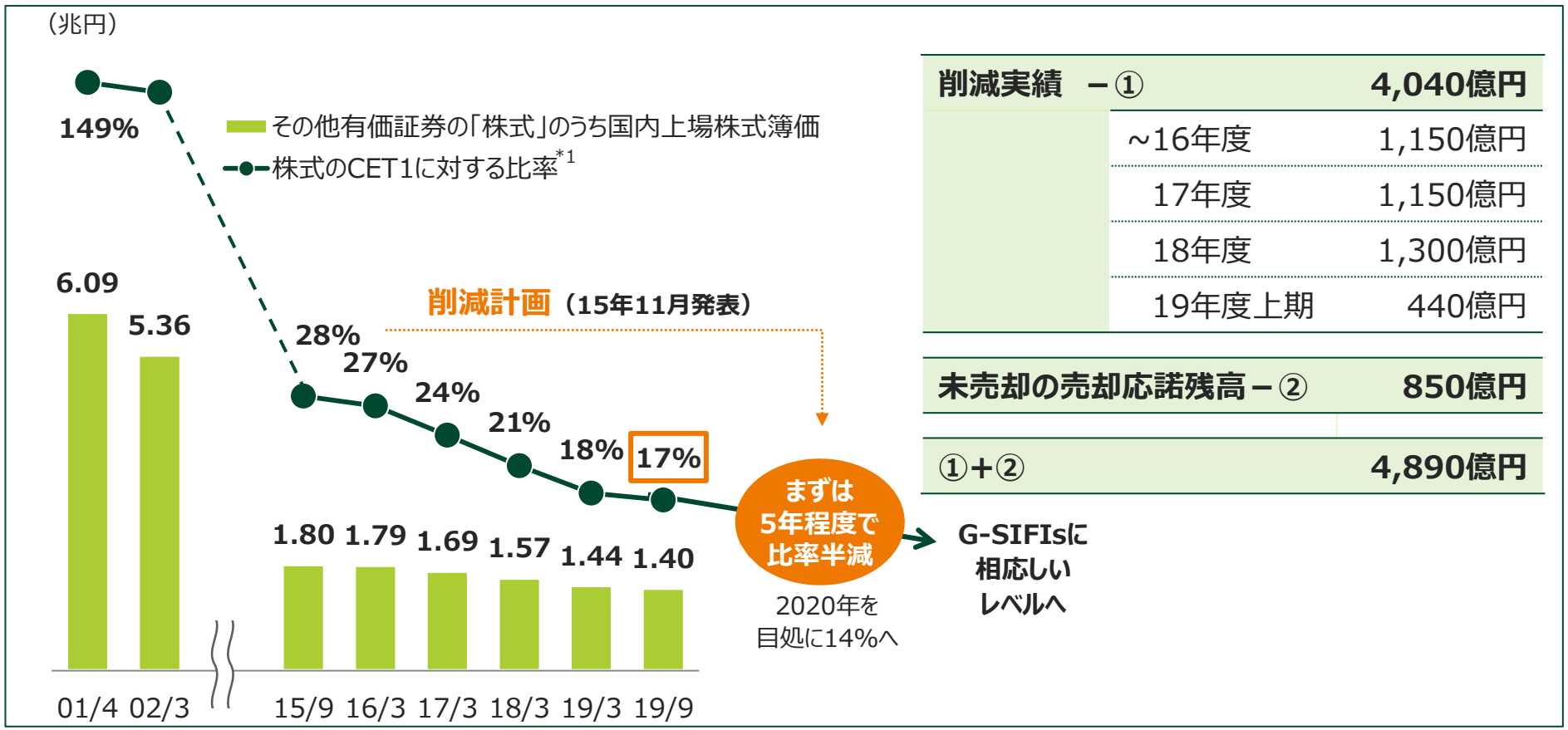
SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

4. 政策保有株式

- **削減は順調に進捗、計画達成に目処**
  - **2015年9月末を起点に、まずは5年程度で株式のCET1に対する比率の半減を目指す**
  - **国内上場株式簿価残高の最大3割程度、金額では約5,000億円（単年度1,000億円）の削減**

政策保有株式の推移および削減計画



削減実績 －①		**4,040億円**
	~16年度	1,150億円
	17年度	1,150億円
	18年度	1,300億円
	19年度上期	440億円
未売却の売却応諾残高－②		**850億円**
①+②		**4,890億円**

*1 2002年3月までは、SMBC連結におけるTier1に対する比率

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

Ⅴ.企業カルチャーの変革

新しいことにチャレンジする風土づくり

- 前例や先入観に囚われないチャレンジによって、変革を推進するための風土づくりに取り組み

新たな価値の創出

CDIO ミーティング

SMBC Pitch Contest

Nikko Ventures

社長製造業へ

SMBCクラウドサインでは、グループ初の30代社長が誕生

デジタル契約書

SMBCグループ NCore

BPO支援

SMBCバリュークリエーション株式会社

RPAコンサルティング

従業員の意識改革

- 柔軟な発想でチャレンジするための風土づくり

働き方改革

ドレスコード廃止

人事制度改定（SMBC）

Fair	Challenge	Chance
職種の統合	階層の統合	生涯キャリアの充実

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

Appendix

グループ概要　①組織図

連結子会社　持分法適用関連会社

三井住友フィナンシャルグループ

連結総資産	204 兆円

格付	Moody's	S&P	Fitch	R&I	JCR
	A1/P-1	A-/ -	A/F1	A+/ -	AA-/ -

銀行

三井住友銀行

Moody's	S&P	Fitch
A1	A	A

SMBC信託銀行

【92%】

PT Bank BTPN Tbk

リース

【50%】
三井住友ファイナンス&リース

【SMBC 32%、SMFL 68%】
SMBC Aviation Capital

証券

SMBC日興証券

コンシューマーファイナンス

三井住友カード

SMBC コンシューマーファイナンス

その他事業

日本総合研究所

【50.1%】
三井住友DS アセットマネジメント

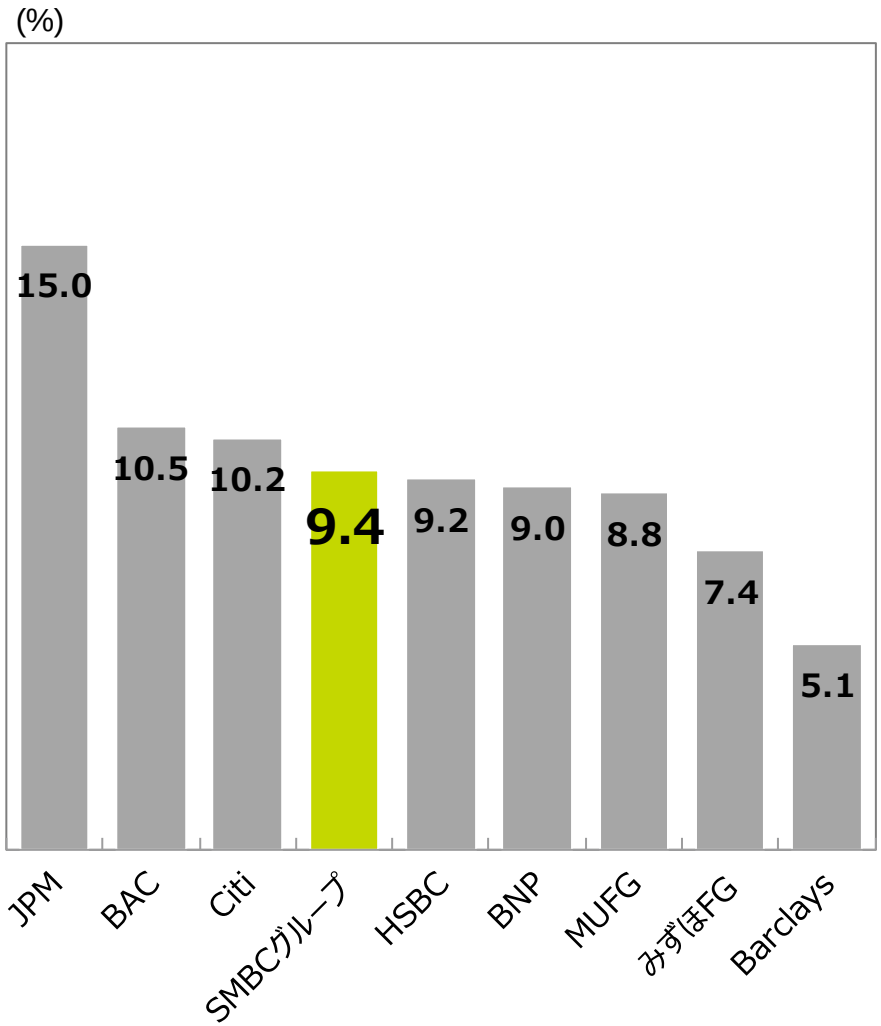
SMBC

*19/9末現在

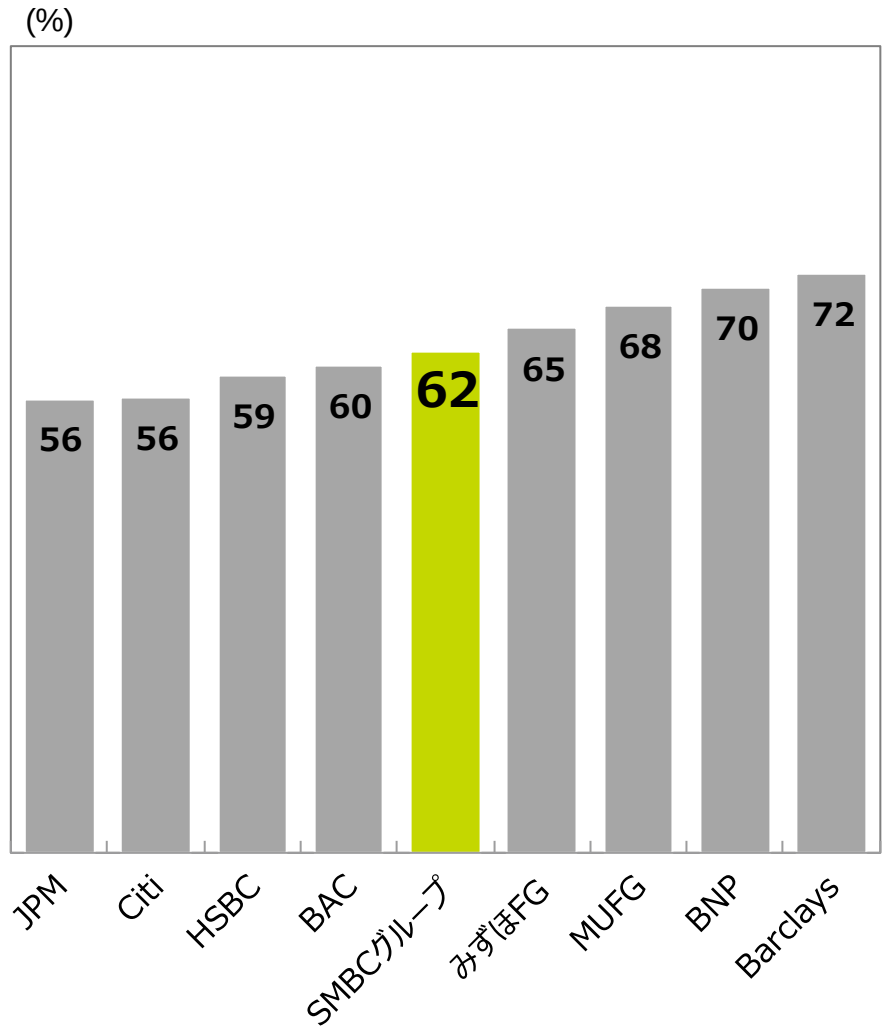
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

グループ概要　②他社比較

ROE*1



経費率*1

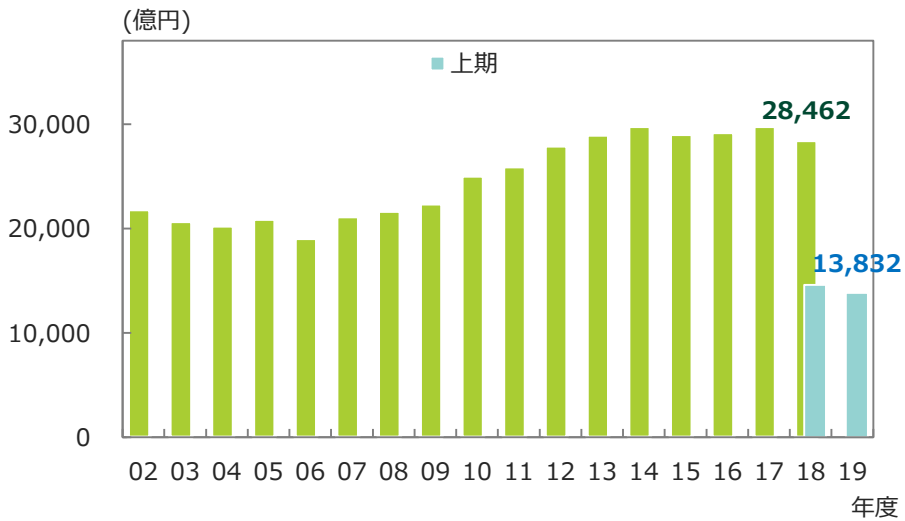


*1 各社公表データに基づき作成（SMBCグループ、MUFG、みずほFGは19年度上期実績、その他は19年1-9月実績）

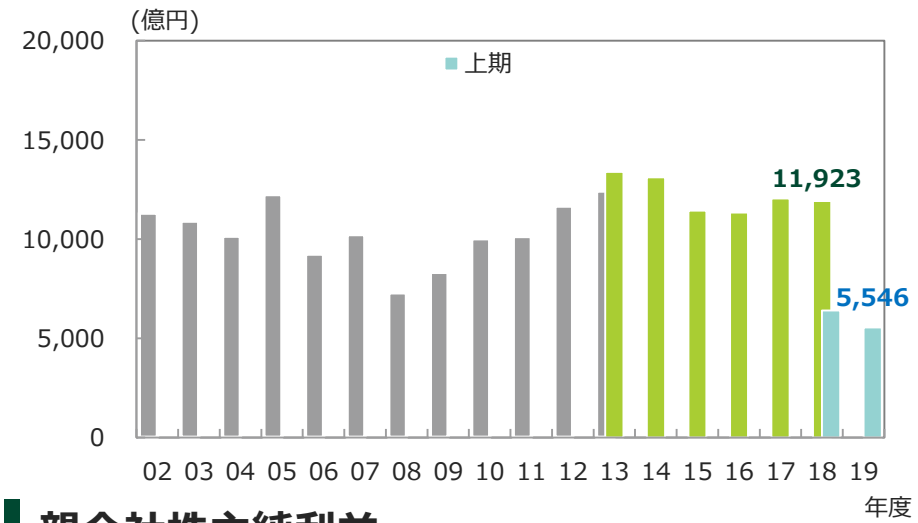
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

グループ概要　③業績推移

連結粗利益



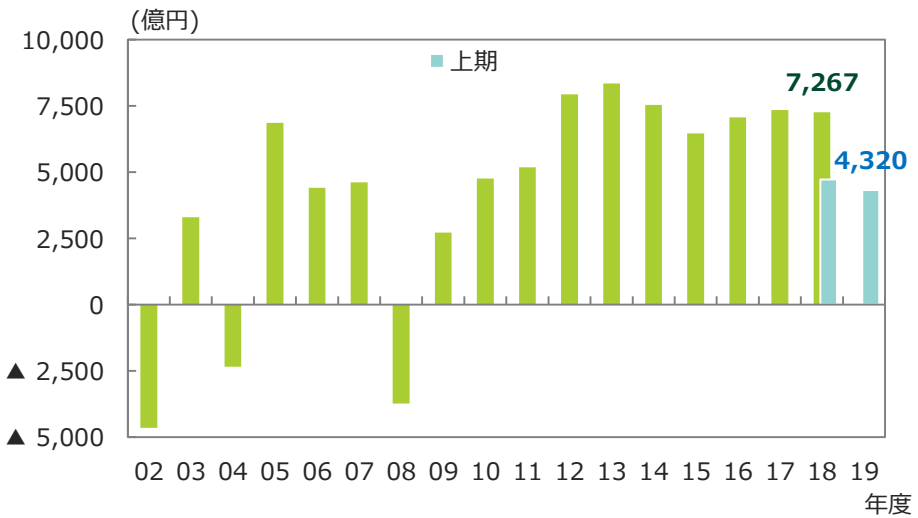
連結業務純益*1



連結粗利益の内訳

	02年度		19年度 上期
国内貸出金・預金関連（BC単体）	35%	↘	15%
海外ビジネス（銀行業）	5%	↗	22%
SMBC以外のグループ会社	18%	↗	37%

親会社株主純利益



*1 14年度より連結業務純益の定義を変更、13年度について遡求処理を実施

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

主なグループ会社　①SMBC日興

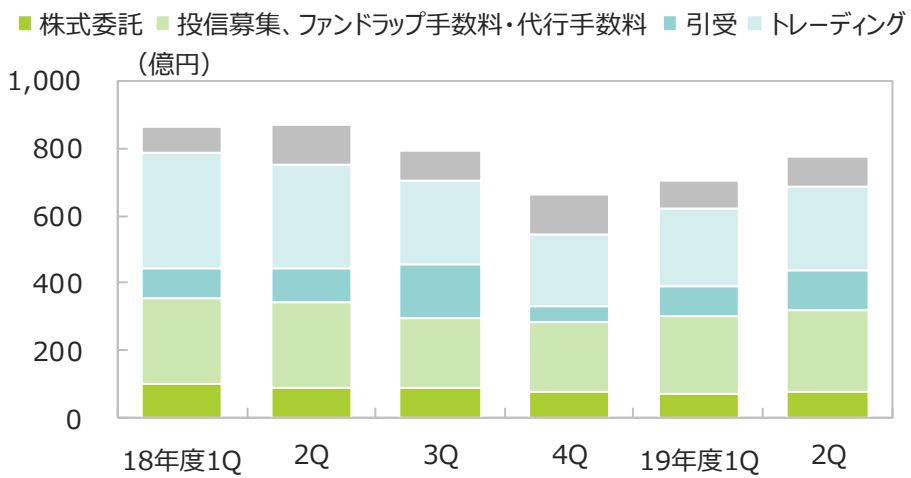
業績

（億円）	18年度	19年度上期	前年同期比
純営業収益	3,192	1,484	▲251
販売費・一般管理費	▲2,765	▲1,317	△91
経常利益	484	194	▲168
親会社株主純利益	333	164	▲115

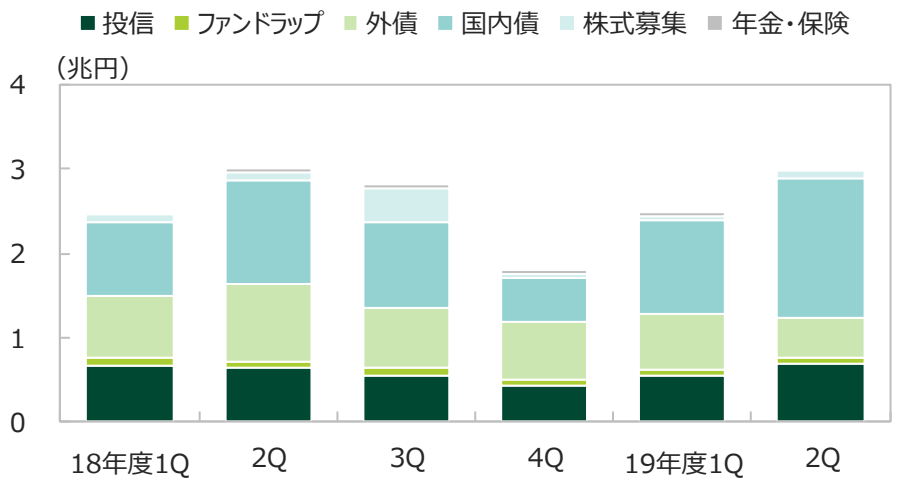
リーグテーブル（19年4月-9月）*1

		順位	シェア
SMBC日興	株式関連（ブックランナー、引受金額）*2	4 位	15.4%
SMBC日興	円債総合（主幹事、引受金額）*3	2 位	19.3%
SMBC日興	国内事業債（主幹事、引受金額）	2 位	19.0%
SMBC日興	IPO（主幹事、案件数）*4	1 位	17.2%
SMBCグループ	ファイナンシャル・アドバイザー（M&A、案件数）*5	1 位	4.0%
SMBCグループ	ファイナンシャル・アドバイザー（M&A、取引金額）*5	4 位	17.9%

純営業収益



商品販売額



*1 出所：REFINITIVの情報を基にSMBC日興が作成　*2 日本企業関連、海外拠点を含む
*3 事業債、財投機関債・地方債（主幹事方式）、サムライ債　*4 REITのIPOを除く、海外拠点を含む　*5 日本企業関連公表案件

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

主なグループ会社　②SMCC

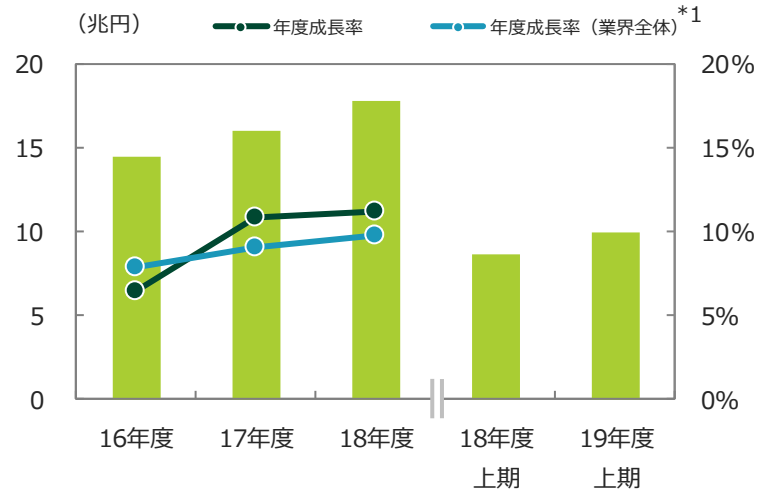
業績

（億円）	18年度	19年度上期	前年同期比
営業収益	4,655	2,390	+196
うち買物手数料	1,452	759	+55
ファイナンス	1,085	544	+1
信販	368	185	▲3
収納代行	454	233	+6
営業費用	▲4,030	▲2,026	▲115
うち貸倒費用	▲331	▲159	△7
利息返還費用	▲109	-	-
経常利益	627	366	+83
親会社株主純利益	▲467	315	+96

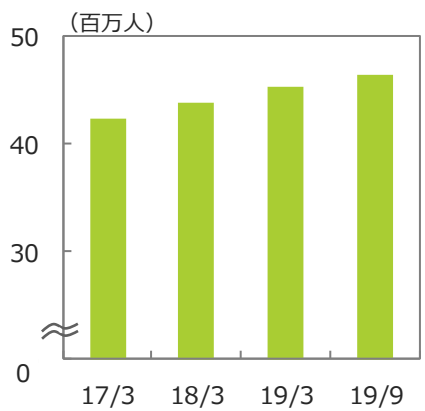
ファイナンス残高	7,302	7,401

事業の状況

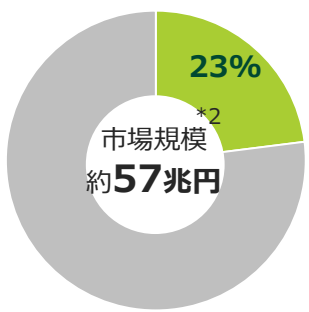
買物取扱高



会員数



アクワイアリングシェア



*1 日本クレジット協会「クレジットカード動態調査」ショッピング信用供与額　*2 経産省「特定サービス産業動態統計調査」販売信用業務取扱高(2018年暦年)

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

主なグループ会社　③SMBCCF

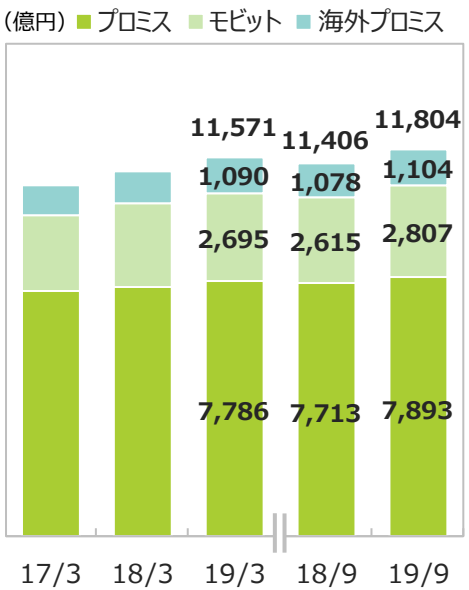
業績

（億円）	18年度	19年度上期	前年同期比
営業収益	2,818	1,440	+38
うち営業貸付金利息	1,774	919	+40
信用保証収益	692	345	▲3
営業費用	▲2,360	▲967	△76
うち貸倒費用	▲575	▲378	▲6
債務保証費用	▲280	▲10	△93
利息返還費用	▲360	–	–
経常利益	463	474	+114
親会社株主純利益	451	404	+110

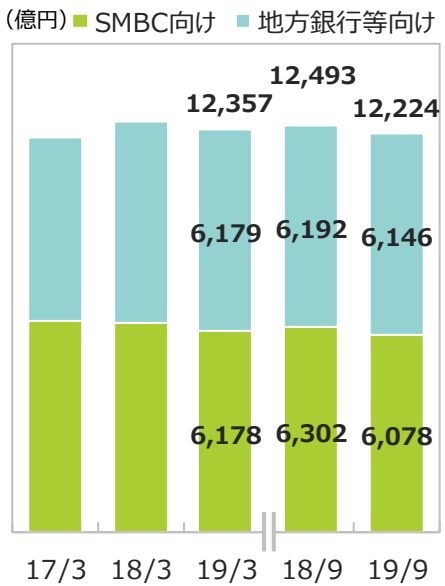
不良債権残高 （同比率）	713 6.16%	760 6.44%

利息返還損失引当金 （引当年数）	1,121 3.4年	958 2.9年

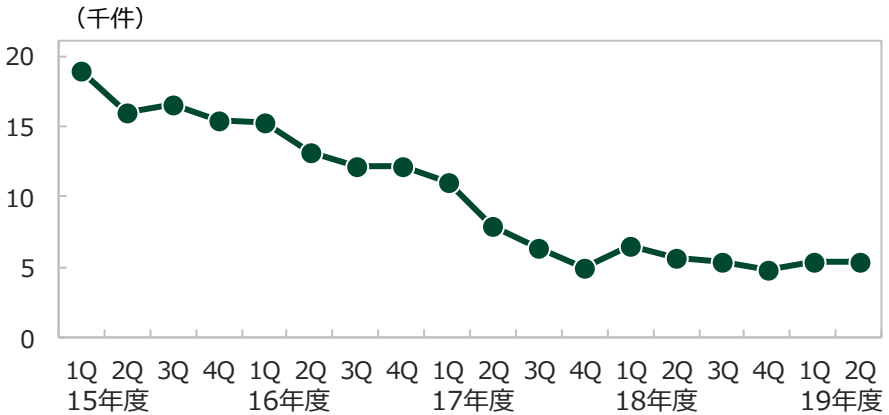
営業貸付金残高



保証残高



利息返還請求件数



Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

主なグループ会社　④SMBCAC

業績

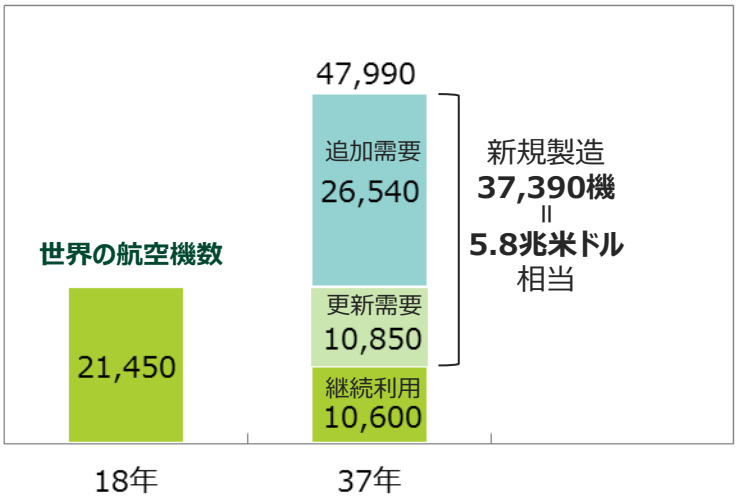
（百万米ドル）	18年度	19年度上期
総収入	1,188	639
うちリース収入	1,100	565
当期純利益	316	189
航空機資産*1	12,379	12,920
純資産	3,117	3,115
ROE	11.7%	12.1%

機体数ランキング*2

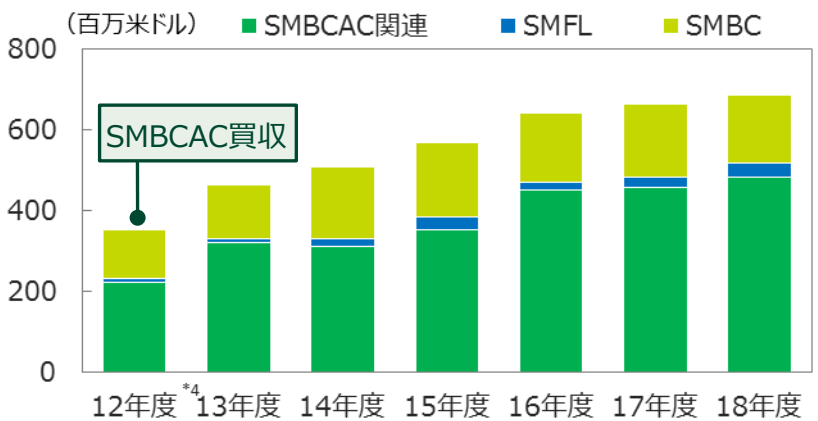
	航空機リース会社	国	機体数
1	GECAS	米国	1,232
2	AerCap	アイルランド	1,059
3	Avolon	アイルランド	569
4	BBAM	米国	498
5	**SMBC AC**	**アイルランド**	**421**

平均機体年齢　4.2年（19/9末）

航空機需要予測*3



SMBCグループの航空機ビジネス収益



SMBC

*1 航空機資産、PDP（航空機製造前払金）を含む　*2 19年1月時点 (出所：Ascend/Airline Business誌)
*3 エアバス社 Global Market Forecast 2018-2037　*4 SMBCAC関連収益は買収以降の6月から計上

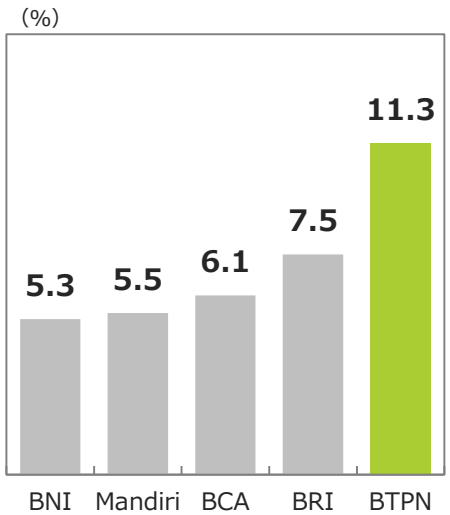
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

主なグループ会社　⑤BTPN

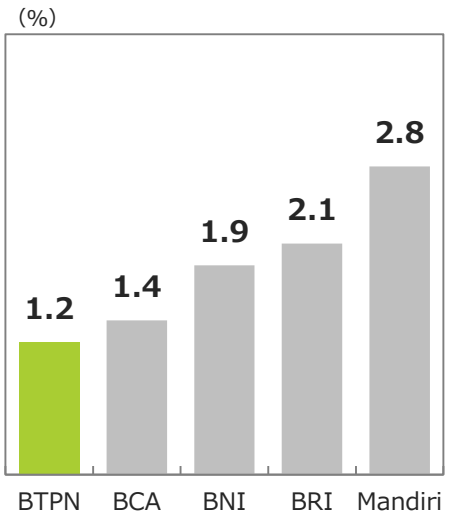
業績*1

（10億IDR）	2016年	2017年	2018年	2019年 1-9月
業務粗利益	9,464	9,991	10,201	9,249
経費	▲5,984	▲6,915	▲5,748	▲5,175
純利益	1,752	1,221	1,968	1,947
ROE	12.6%	8.2%	12.4%	10.3%
貸出金	63,168	65,352	68,137	140,593
顧客預金	66,202	67,918	70,845	98,331
総資産	91,371	95,490	101,919	182,241

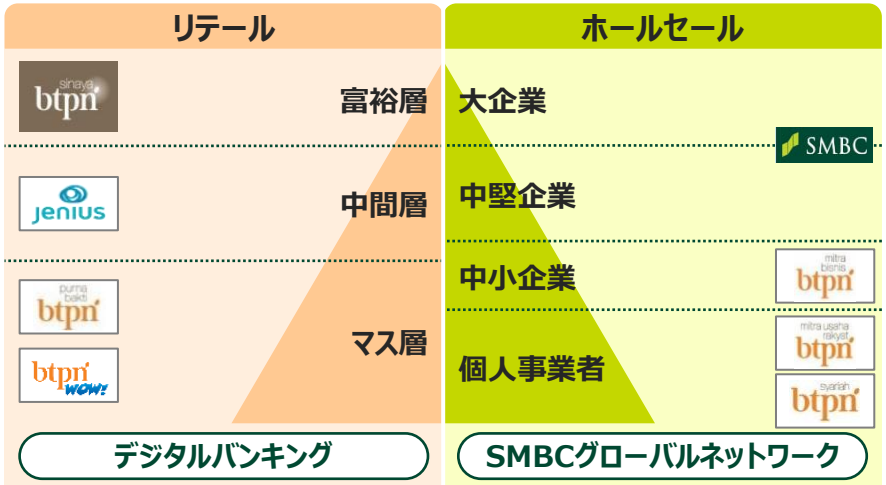
預貸金利鞘*2



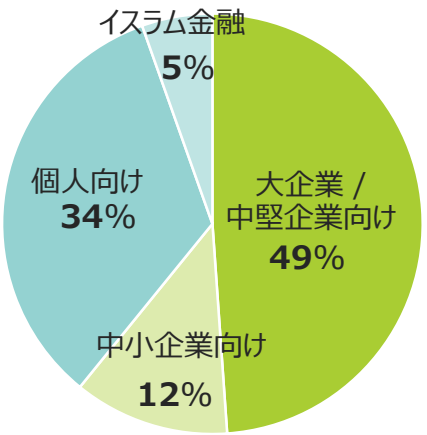
不良債権比率*2



カバレッジ



貸出金構成*3



*1 各月末TTM 16/12末：0.0087円/IDR、17/12月末：0.0083円/IDR、18/12末：0.0076円/IDR、19/9末：0.0076円/IDR
*2 各社公表データ（18/12実績）に基づく　*3 18/12末時点のBTPN・SMBCインドネシアの合算

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

主なグループ会社　⑥アセットマネジメント事業

- **英国AM会社の買収等、インオーガニック戦略も活用したグローバル展開を推進**

国内基盤強化 → グローバル展開

STEP 1　SMAMの連結子会社化（16/7月）

- **SMAM持分比率を60%へ引上げ**

STEP 2　SMAM・大和住銀の合併（19/4月）

- **再編実施、運用資産残高25兆円を目指す**
  - 合併により拡大する人員、顧客基盤、商品ラインナップ等を最大限活用
  - 商品開発・デジタル化等の領域で先行し、業界をリード
  - 重複する経営基盤や業務の整理等、コストコントロールを効かせた経営

STEP 3　グローバルアセットマネジメント事業の展開

- **英国TT International社の買収（19年度中）**
  - アジア・新興国株運用に強み
  - 世界中の年金投資家を広くカバー

国内ランキング

運用資産残高*1（19/3末）

（兆円）

	会社名	残高
1	三井住友トラストアセットマネジメント	66.9
2	アセットマネジメントOne	51.7
3	野村アセットマネジメント	47.6
4	ブラックロック・ジャパン	31.0
10	**三井住友DSアセットマネジメント*2**	**19.6**

営業利益*3（19/3期）

（億円）

	会社名	利益
1	野村アセットマネジメント	318
2	アセットマネジメントOne	200
3	大和証券投資信託委託	166
4	三菱UFJ国際投信	135
7	**三井住友DSアセットマネジメント*2**	**105**

*1 国内における投資信託残高・投資顧問残高の合計によるランキング　（出所）投資信託残高：投資信託協会、投資顧問残高：日本投資顧問業協会（一部は当社集計）
*2 SMAM・大和住銀を合算（子会社・海外現法を含む数値）
*3 各社公表の決算に基づく国内資産運用会社におけるランキング

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

2017/5発表内容

中期経営計画　①7つの戦略事業領域へのフォーカス

コンセプト		戦略事業領域
Enhance 国内事業の基盤強化	1	本邦No.1のリテール金融ビジネスの実現
	2	本邦中堅企業マーケットにおける優位性拡大
	3	内外大企業ビジネスにおけるプレゼンス拡大
Grow 欧米事業の持続的成長 アジアを第二の マザーマーケットに	4	グローバル・プロダクトにおけるトップティア・プレゼンスの確立
	5	アジア・セントリックの進化
Build 将来の成長に向けた 新たな強みの構築	6	セールス&トレーディング業務の収益力強化
	7	SMBCグループ独自の付加価値の高い信託・ アセットマネジメントビジネスの構築

デジタライゼーション

SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

2017/5発表内容

中期経営計画　②デジタライゼーションの推進

- 様々なテクノロジーの進化を積極的に取り込み、デジタライゼーションを推進

お客さまの利便性向上	新規ビジネスの創造	生産性・効率性の向上	経営インフラの高度化
キャッシュレス ペーパーレス	プラットフォーム	RPA	MIS
スマホアプリ	B2B	働き方改革 （パブリッククラウド）	サイバーセキュリティ

スマホ　SNS　生体認証　AI　API　IoT　ビックデータ　ブロックチェーン

SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

2018/5発表内容

中期経営計画　③IT投資戦略

- **大型のシステム更改案件が一服し、現中期経営計画期間ではIT投資総額は減少する一方で、デジタライゼーションによる業務革新や新規ビジネス創出等、「戦略投資」に対する資源配分を更に強化**

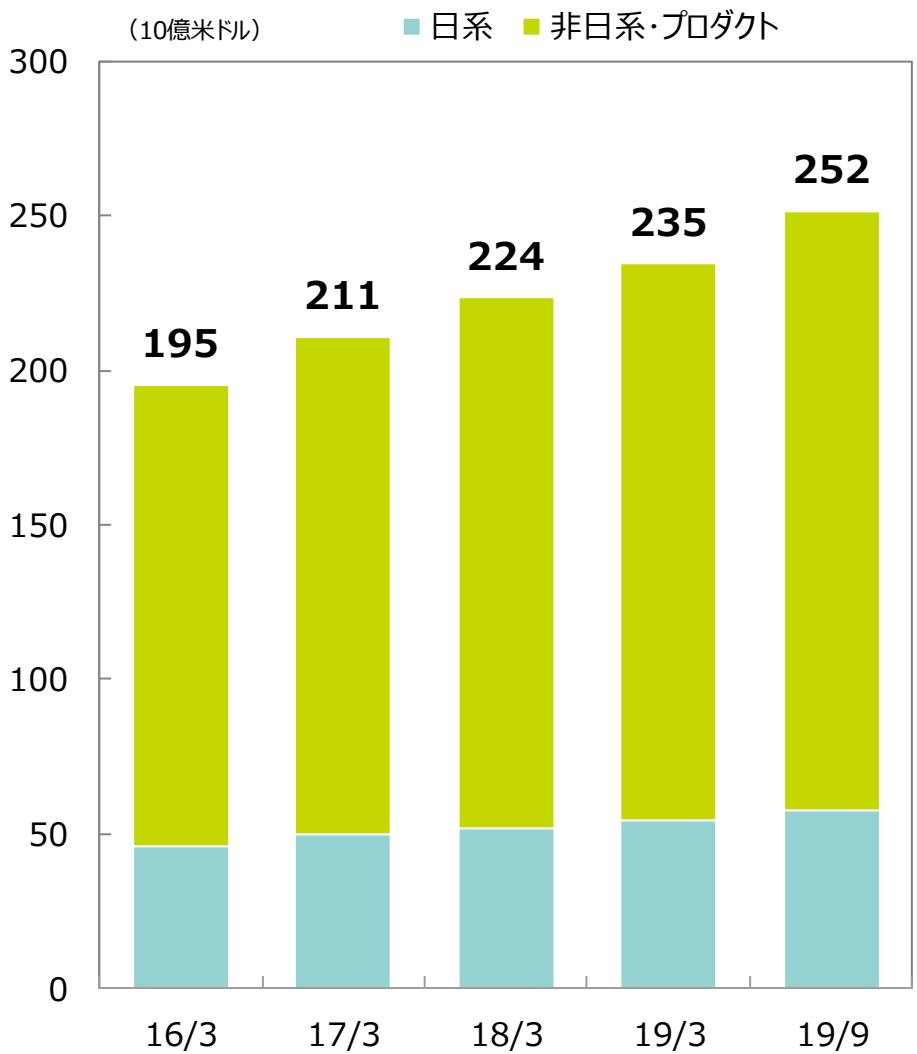
	前中期経営計画	現中期経営計画
メインテーマ	● **大型のシステム更改** ● 銀行勘定系システム更改 ● グループ会社基幹系システム更改 等 ● **戦略分野への先行投資** ● アジア、リテール、決済分野 等	● **戦略分野への厳選投入** ● デジタライゼーションによる業務革新や新規ビジネス創出等、戦略領域・成長領域に厳選して投資 ● **効率的な開発手法や新技術の活用**
年間IT投資額	1,700億円程度	1,500億円程度
戦略投資への資源配分	戦略投資 30% 500億円程度 1,200億円	+α 戦略投資 40% 500～600億円程度 900億円程度
予算設定	年1回	ITを巡る環境変化を踏まえ 期中で機動的・柔軟に見直し

SMBC

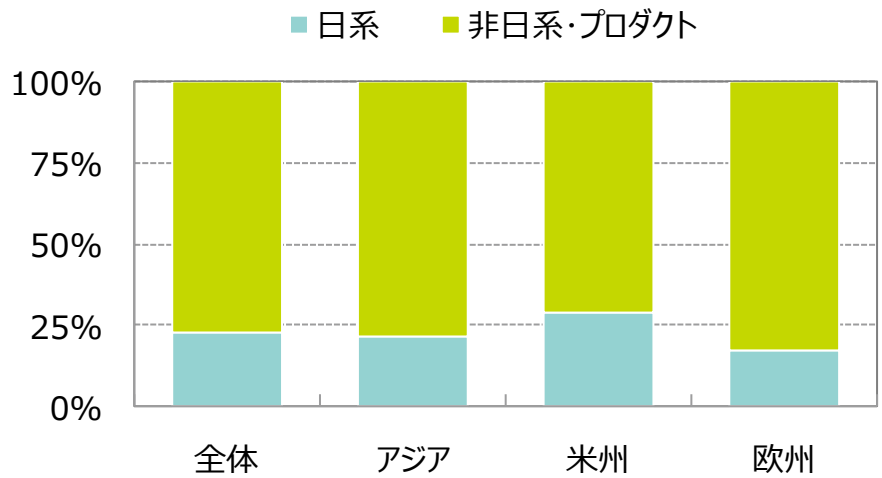
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

貸出・エクスポージャー　①海外貸出金の顧客別構成*1

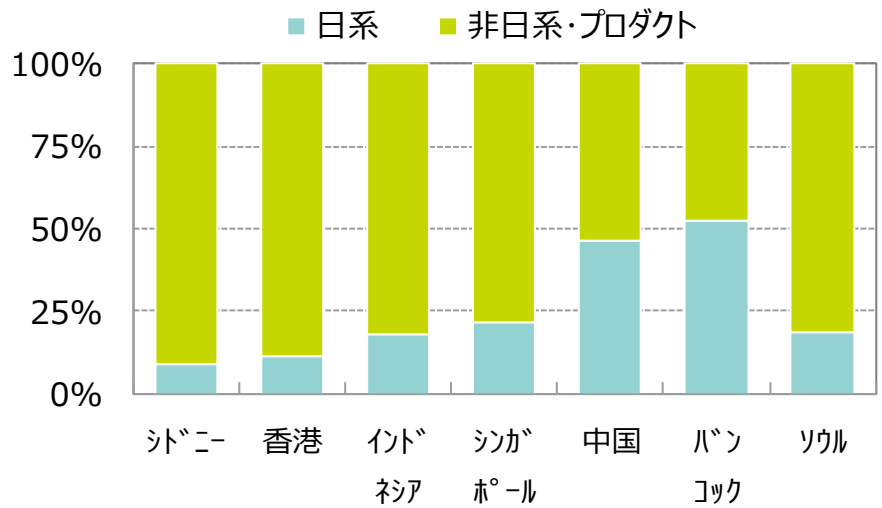
全体



地域別（19/9末）



アジア主要拠点（19/9末）

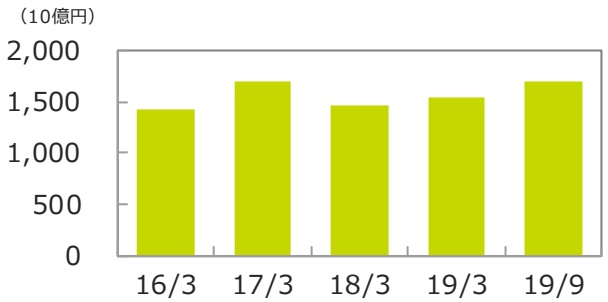


*1 内部管理ベース（拠点別）。SMBC、欧州三井住友銀行、三井住友銀行（中国）の合算

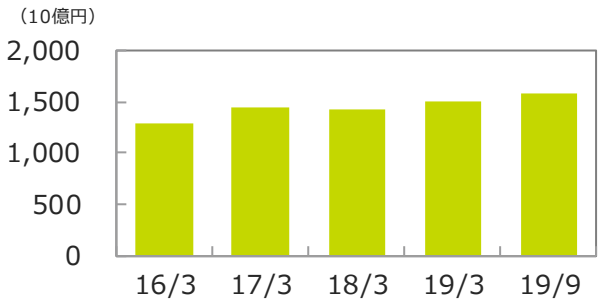
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

貸出・エクスポージャー　②アジアの地域別貸出金残高*1

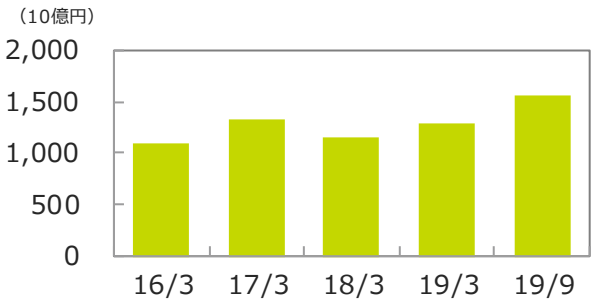
香港



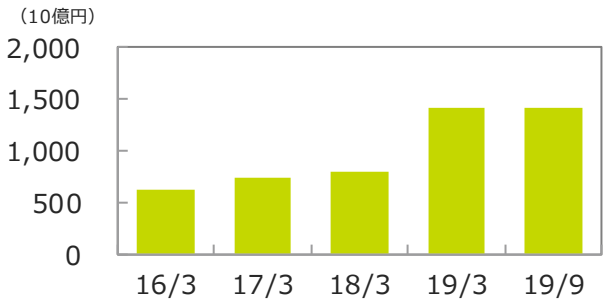
オーストラリア



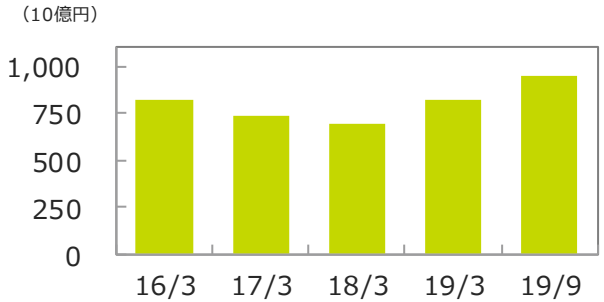
シンガポール



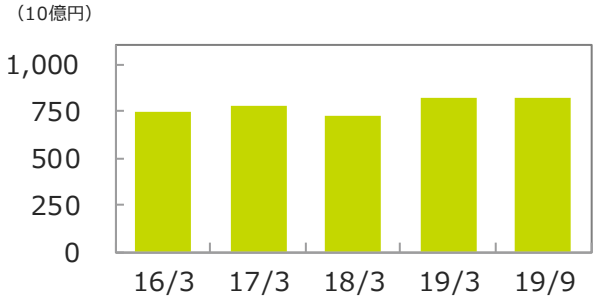
インドネシア



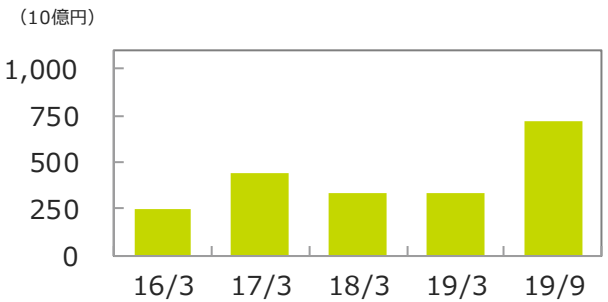
中国



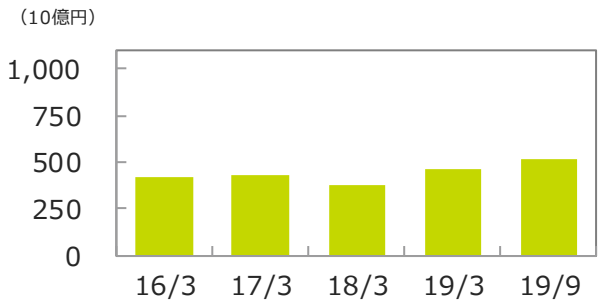
タイ



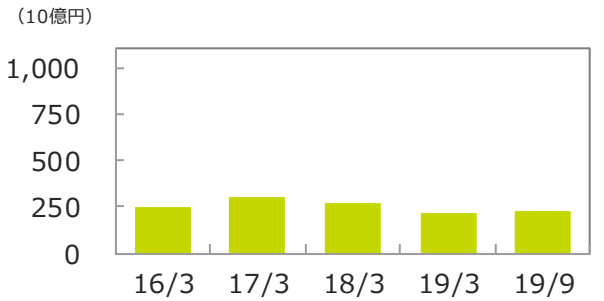
台湾



インド



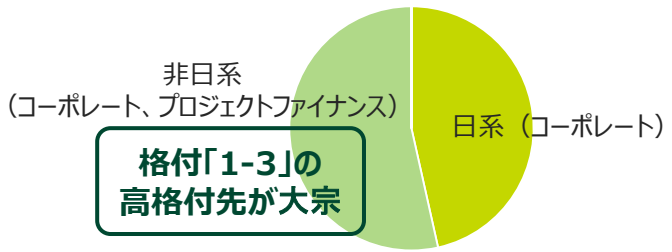
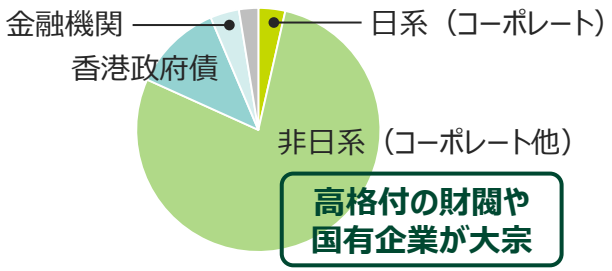
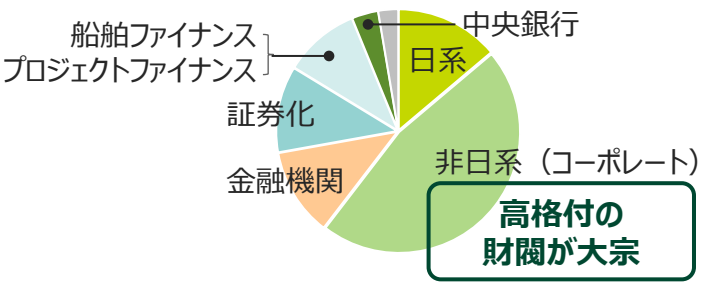
韓国



*1 内部管理ベース

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

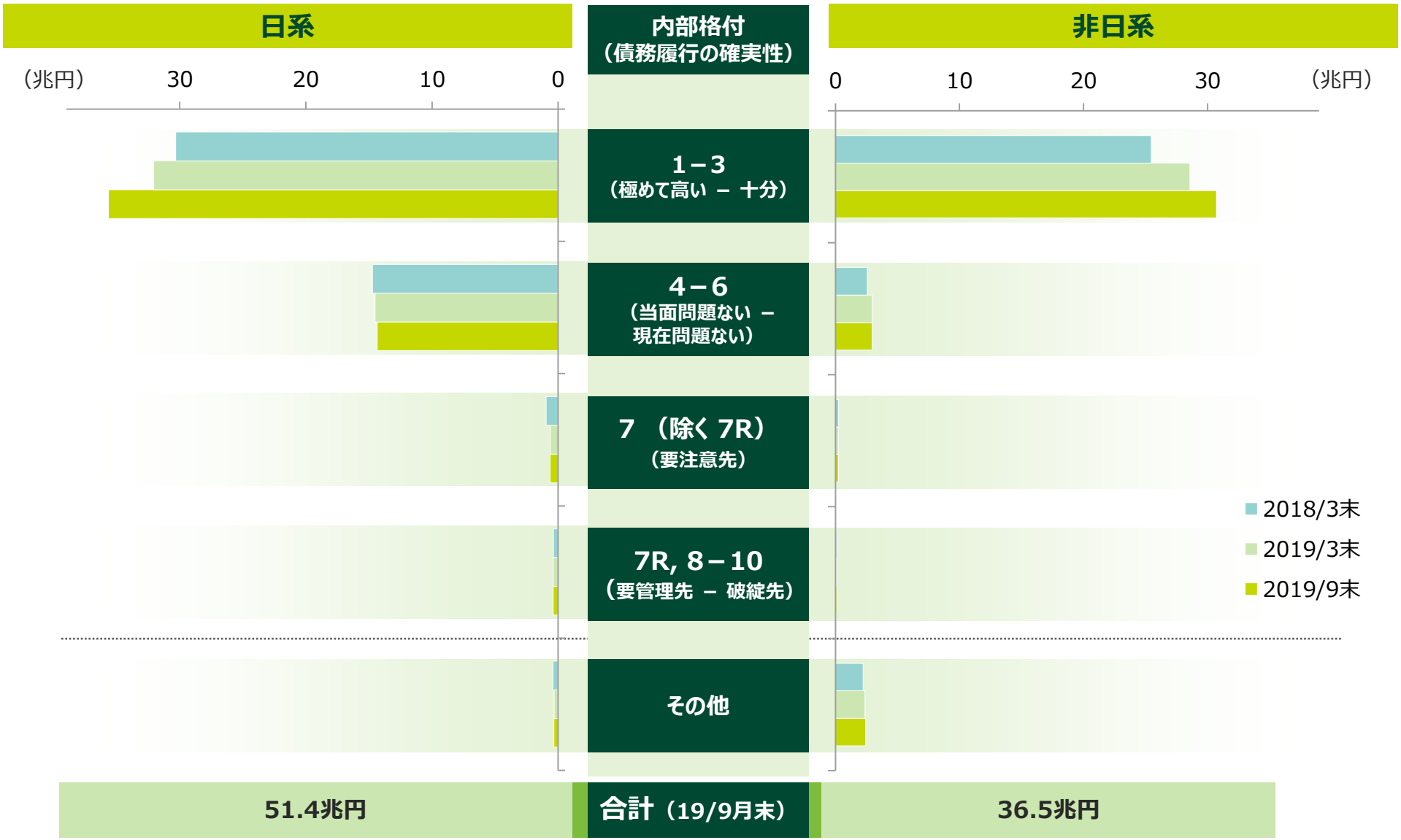
貸出・エクスポージャー　③特定地域向け

	19/3末	19/9末	内訳
中国（貸出）	0.9兆円	0.9兆円	
香港（エクスポージャー）	205億米ドル	225億米ドル	
韓国（エクスポージャー）	145億米ドル	147億米ドル	

SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

貸出・エクスポージャー　④内部格付別ポートフォリオ*1



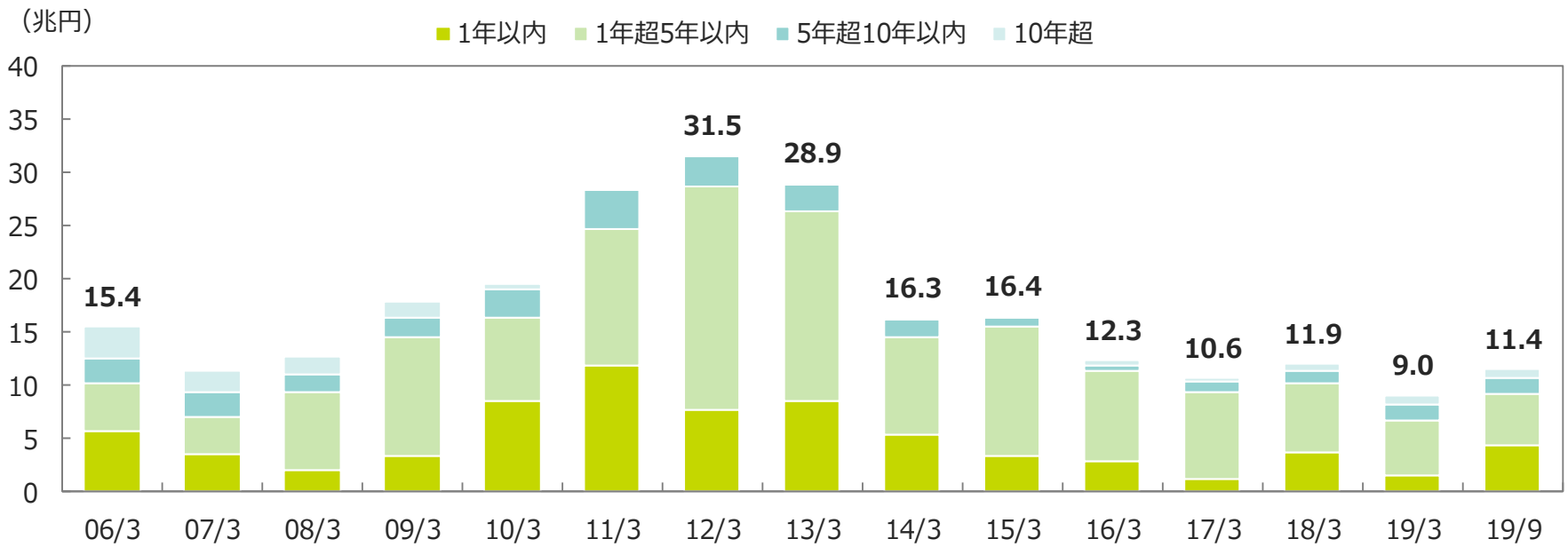
*1 内部管理ベース。グループ会社宛、日系先の個人・国・地方公共団体向けおよび案件格付管理先のエクスポージャーを除く。
エクスポージャー＝貸出金＋支払承諾＋外為＋私募債＋仮払金＋コミット未引出額＋デリバティブ等

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

円債ポートフォリオ

BC単体

(その他有価証券のうち満期があるものおよび満期保有目的の債券 ： 国債・地方債・社債の合計)



	06/3	07/3	08/3	09/3	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	19/9
うちJGBの残高（兆円）									13.8	14.0	9.8	8.0	9.3	6.3	8.5
平均デュレーション（年）*1	1.5	1.7	2.4	1.8	1.1	1.4	1.9	1.8	1.1	1.8	2.8	2.9	2.3	3.2	2.4
評価損益（億円）*2	▲ 2,822	▲ 1,514	▲ 1,295	▲ 12	1,161	719	1,044	953	600	459	1,038	575	442	605	628

*1 ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず。15年変動利付国債のデュレーションはゼロで計算
*2 09/3末以降、15年変動利付国債は合理的な見積り価額を用いて評価

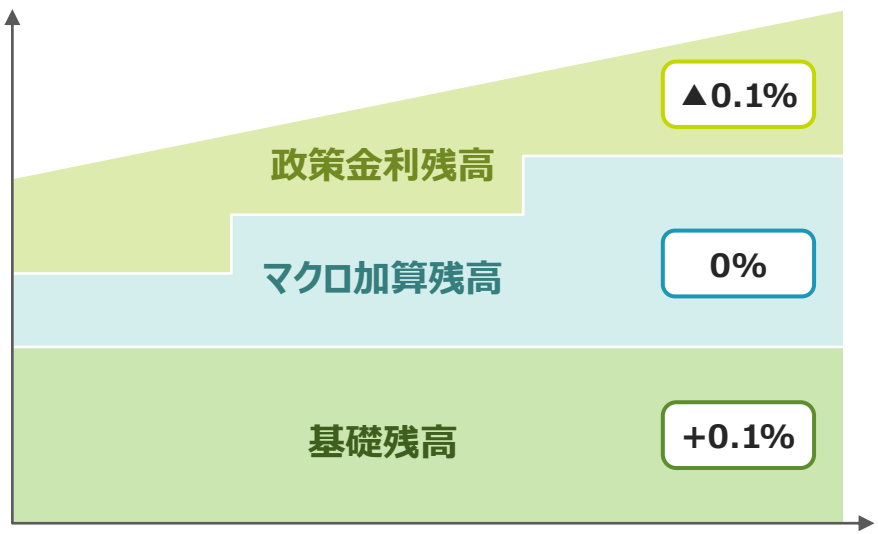
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

金融政策・規制　①日本銀行の金融政策

金融政策の変遷

13年　4月	「量的・質的金融緩和」の導入
16年　1月	「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入
16年　9月	「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入
18年　7月	「政策金利のフォワードガイダンス」の導入
19年　4月	「政策金利のフォワードガイダンス」の明確化

日銀当座預金の金利の3段階構造



最近の金融政策決定会合での主な発表内容

18年7月

- **政策金利のフォワードガイダンスの導入**
  - 消費税率引き上げの影響を含めた経済・物価の不確実性を踏まえ、当面の間、現在の金利水準を維持
- **イールドカーブ・コントロールの弾力的な運営**
- **資産買入れの弾力的な運営**
- **政策金利残高の縮小**
  - 平均約10兆円→５兆円

19年4月

- **政策金利のフォワードガイダンスの明確化**
  - 当分の間、少なくとも 2020年春頃まで、現在の極めて低い長短金利の水準を維持
- **強力な金融緩和の継続に資する措置の実施**
  - 適格担保の拡充

SMBC

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

金融政策・規制　②TLAC規制

- **日本のG-SIBsに対し適用される日本版TLAC基準が2019年3月末よりスタート**
- **2019年9月末時点のTLAC比率は所要水準を確保**

TLAC規制のポイント（SMFGの場合）

	2019年～2021年	2022年以降
外部TLACの最低所要比率（リスクアセットベース）	16%	18%
+) 各種資本バッファー*1	+3.5%	+3.5%
実質的な外部TLACの最低所要比率（リスクアセットベース）	**19.5%**	**21.5%**
外部TLACの最低所要比率（レバレッジエクスポージャーベース）	**6%**	**6.75%**

外部TLAC 比率　（規制基準）

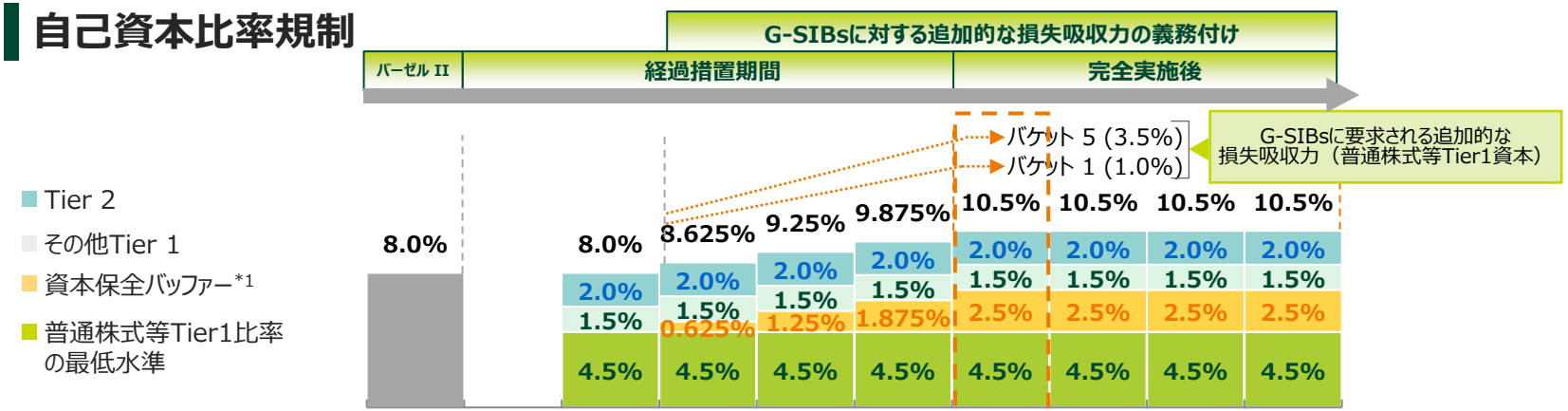
（億円）		19/9
外部TLAC の額（資本バッファー控除前）	A	184,719
リスクアセット（RWA）	B	600,019
リスクアセットベースのTLAC比率（A/B）	C	**30.78%**
各種資本バッファー（CCyBを含む）	D	(3.61%)
参考：**リスクアセットベースのTLAC比率**（資本バッファー控除後）（C-D）	E	27.17%
レバレッジエクスポージャー（LE）	F	2,263,459
レバレッジエクスポージャーベースのTLAC比率（A/F）	G	**8.16%**

*1 リスクアセットベースは、カウンターシクリカルバッファー(CCyB)を除く。G-SIBバッファーにつき、当社は18年11月にFSBより公表されたリストにおいてバケット1に割り当て

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

金融政策・規制　③バーゼルⅢの導入スケジュール

自己資本比率規制



	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3
普通株式等Tier1資本からの段階的控除*2	40%	60%	80%	100%	100%	100%	100%	100%
資本のグランドファザリング	70%	60%	50%	40%	30%	20%	10%	-

		2022	2023	2024	2025	2026	2027
リスクアセット*3	信用リスクの標準的手法および内部モデル手法の見直し	適用開始					
	CVAリスク・市場リスクの枠組みの見直し						
	オペレーショナルリスクの計測手法の見直し						
	資本フロアの導入	50%	55%	60%	65%	70%	72.5%

レバレッジ比率規制および流動性規制

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
レバレッジ比率	開示開始				適用開始			
レバレッジ比率の見直し*3, 4								適用開始
流動性カバレッジ比率 (LCR)	60%	70%	80%	90%	100%			
安定調達比率 (NSFR) *3				適用開始				

*1 カウンターシクリカルバッファー（CCyB）は省略。発動される場合には、資本保全バッファーと同様のスケジュールで導入
*2 繰延税金資産、モーゲージ・サービシング・ライツおよび金融機関に対する出資を含む *3 バーゼル委公表の直近の規則文書に基づくスケジュール（本邦での適用開始時期未定）
*4 定義見直しとG-SIBsに対する上乗せ

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

G-SIBsの格付　①コア銀行*1

(As of Oct. 31, 2019)

Moody's	Moody's		S&P		Fitch		S&P Fitch
Aaa							AAA
Aa1							AA+
Aa2	• Bank of America • Bank of New York Mellon	• JPMorgan Chase Bank • Wells Fargo Bank			• Bank of New York Mellon • JPMorgan Chase Bank	• Royal Bank of Canada • State Street Bank & Trust	AA
Aa3	• BNP Paribas • Citibank • Crédit Agricole • HSBC Bank	• ING Bank • State Street Bank & Trust • UBS	• Bank of New York Mellon • HSBC Bank	• Royal Bank of Canada • State Street Bank & Trust	• Bank of America • HSBC Bank • ING Bank	• UBS • Wells Fargo Bank	AA-
A1	SMBC • Agricultural Bank of China • Bank of China • BPCE • China Construction Bank • Standard Chartered	• Credit Suisse • Goldman Sachs Bank • ICBC • ***Mizuho Bank*** • Morgan Stanley Bank • ***MUFG Bank*** • Société Générale	• Bank of America • BNP Paribas • BPCE • Citibank • Crédit Agricole • Credit Suisse • Goldman Sachs Bank	• ING Bank • JPMorgan Chase Bank • Morgan Stanley Bank • UBS • Wells Fargo Bank	• Barclays Bank • BNP Paribas • BPCE • Citibank • Crédit Agricole	• Goldman Sachs Bank • Morgan Stanley Bank • Standard Chartered	A+
A2	• Banco Santander • Barclays Bank	• Royal Bank of Canada	SMBC • Agricultural Bank of China • Banco Santander • Bank of China • Barclays Bank • China Construction Bank	• ICBC • ***Mizuho Bank*** • ***MUFG Bank*** • Société Générale • Standard Chartered	SMBC • Agricultural Bank of China • Bank of China • China Construction Bank	• Credit Suisse • ICBC • ***MUFG Bank*** • Société Générale	A
A3	• Deutsche Bank				• Banco Santander • ***Mizuho Bank***		A-
Baa1	• UniCredit		• Deutsche Bank				BBB+
Baa2			• UniCredit		• Deutsche Bank • UniCredit		BBB
Baa3							BBB-

*1 長期発行体格付（存在しない場合は、長期預金格付）（Moody's）、長期自国通貨建発行体格付（S&P）、長期発行体デフォルト格付（Fitch）

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

G-SIBsの格付　②持株会社*1

(As of Oct. 31, 2019)

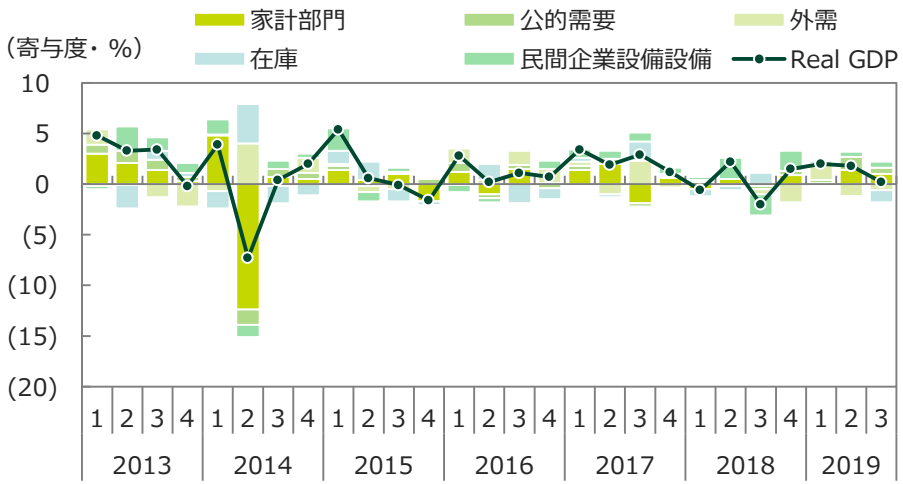
Moody's	Moody's		S&P		Fitch		S&P Fitch
Aaa							AAA
Aa1							AA+
Aa2							AA
Aa3					• Bank of New York Mellon • HSBC	• JPMorgan • State Street	AA-
A1	SMFG • Bank of New York Mellon	• ***Mizuho*** • ***MUFG*** • State Street			• Bank of America • Groupe BPCE • ING	• UBS • Wells Fargo	A+
A2	• Bank of America • HSBC • JPMorgan	• Standard Chartered • Wells Fargo	• Bank of New York Mellon	• HSBC • State Street	SMFG • Barclays • Citigroup • Goldman Sachs	• ***MUFG*** • Morgan Stanley • Standard Chartered	A
A3	• Citigroup • Goldman Sachs	• Morgan Stanley • UBS	SMFG • Bank of America • ING • JPMorgan	• ***Mizuho*** • ***MUFG*** • UBS • Wells Fargo	• Credit Suisse • ***Mizuho***		A-
Baa1	• ING		• Citigroup • Credit Suisse • Goldman Sachs	• Morgan Stanley • Standard Chartered			BBB+
Baa2	• Credit Suisse		• Barclays				BBB
Baa3	• Barclays						BBB-
Ba1							BB+
Ba2							BB

*1 長期発行体格付（存在しない場合は、長期無担保シニア債格付）（Moody's）、長期自国通貨建発行体格付（S&P）、長期発行体デフォルト格付（Fitch）

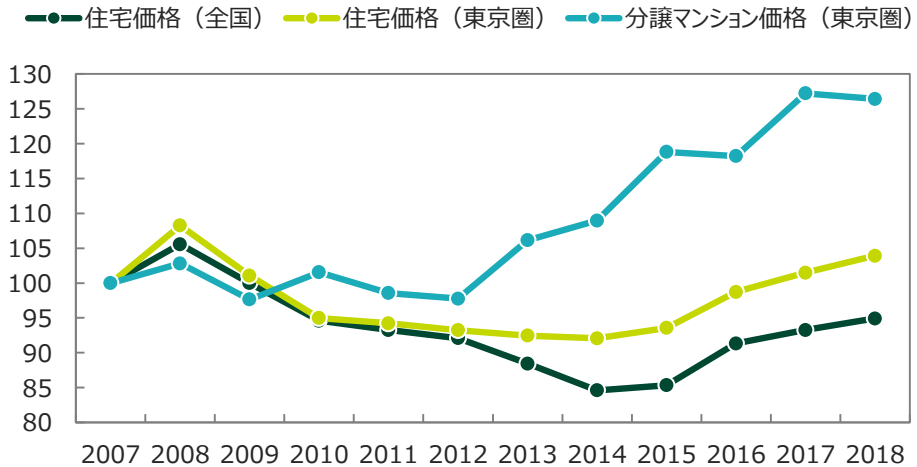
Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

国内経済動向

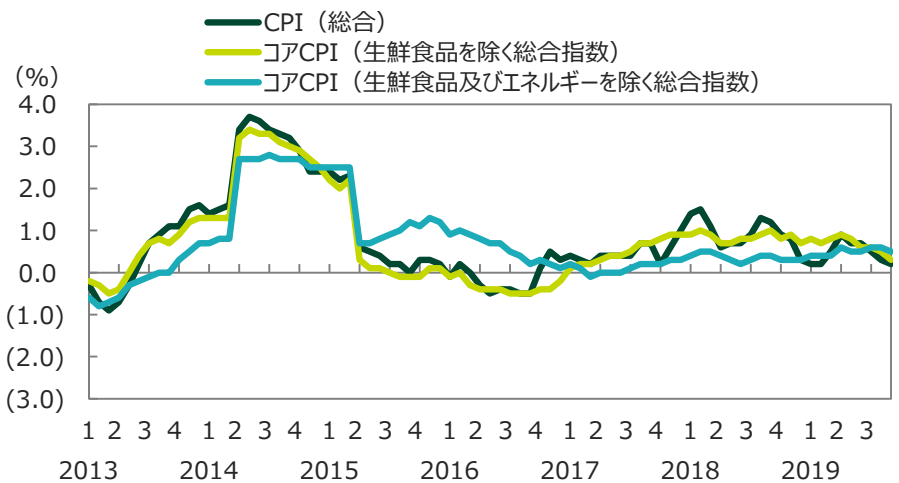
実質GDP成長率（前期比年率）*1

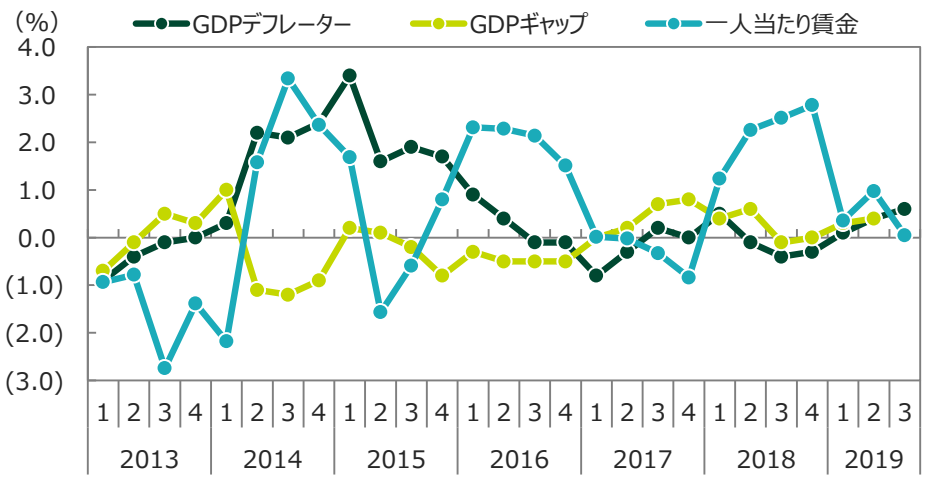


住宅価格および分譲マンション価格指数*2



デフレ脱却進捗指標*3





*1 内閣府「季節調整系列」 家計部門＝民間最終消費支出＋民間住宅、在庫＝民間在庫品増加＋公的在庫品増加、公的需要＝政府最終消費支出＋公的固定資本形成
*2 国土交通省、不動産経済研究所　*3 内閣府、総務省

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.